

Ⅱ 調査結果の分析

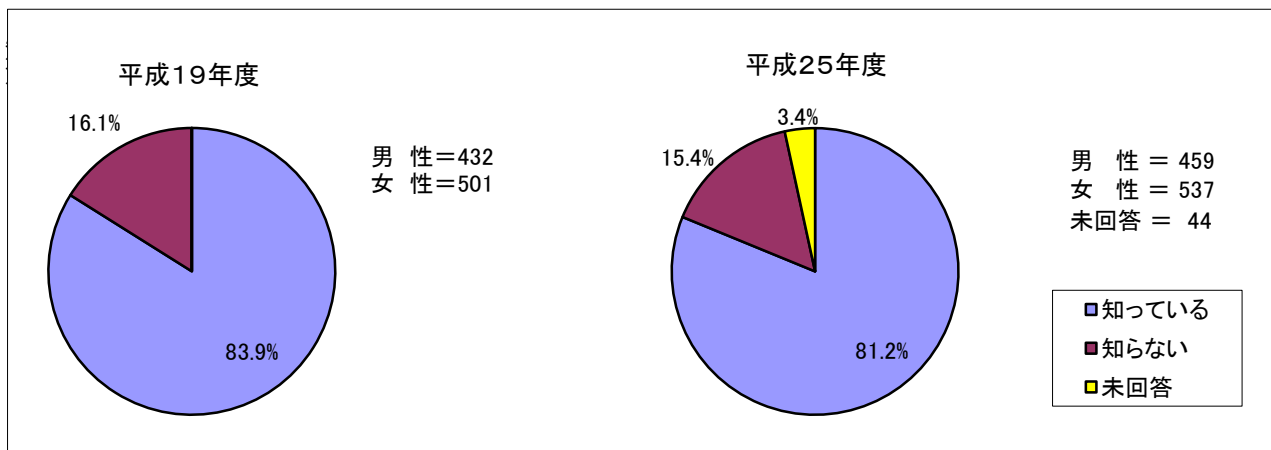
1. 人権全般について

問1

あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。

知っている	844人	81.2%
知らない	160人	15.4%
未回答	36人	3.4%

n=1040



- 今回の調査では、「知っている」と答えた割合が81.2%で最も多いが、前回調査を2.7ポイント下回り、「知らない」と答えた割合も15.4%で0.7ポイント下回っている。

※ 性別では、「知っている」と答えた割合は男性86.1%で3.7ポイント、女性78.2%で0.6ポイント前回調査をそれぞれ下回っている。また、「知らない」と答えた割合は男性11.1%で、前回調査を0.9ポイント上回ったが、女性は19.2%で2ポイント下回っている。

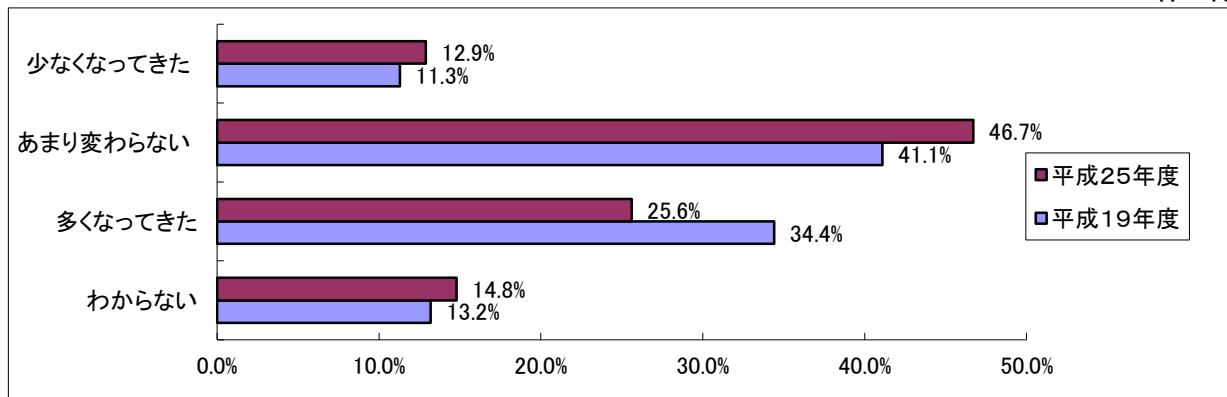
前回調査結果(男性89.8%、女性78.8%)と同様に、男性の方が女性よりも人権に関心があるという結果となった。

- 平成24年8月に内閣府で実施した「人権擁護に関する世論調査」の結果では、同じ質問に「知っている」と答えた割合が82.8%、「知らない」と答えた割合が17.2%となっている。

問2

新聞やテレビなどで「人権問題」とか「人権が侵害された」というニュースが報道されることがありますが、あなたは、この5～6年の間に、人権が侵害されるようなことは、少なくなってきたと思いますか、あまり変わらないと思いますか、それとも多くなってきたと思いますか。

n=1019

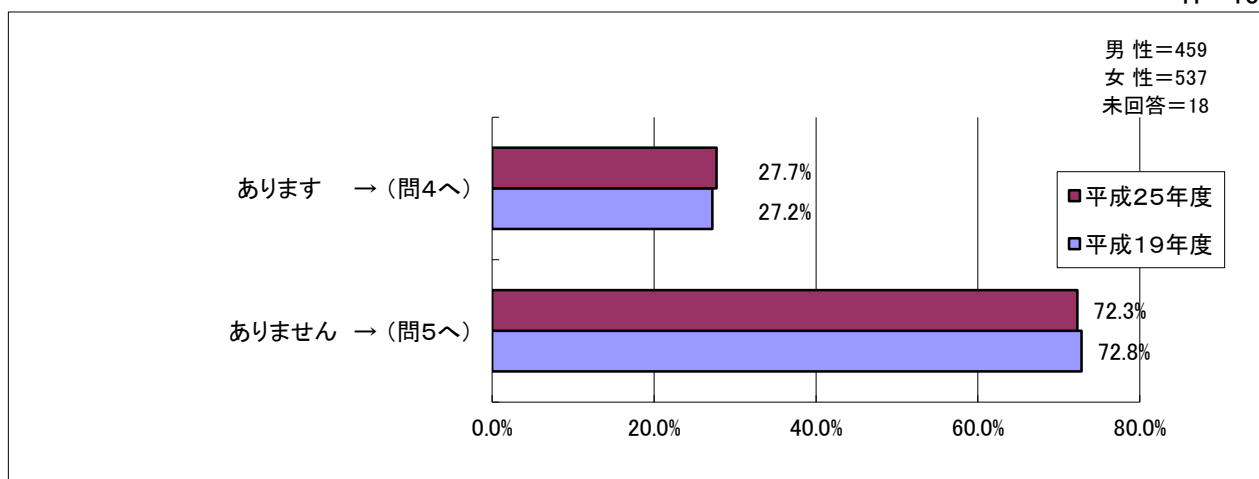


- 今回の調査では、「あまり変わらない」が46.7%で最も多く、前回調査を5.6ポイント上回っているが、「多くなってきた」が25.6%で8.8ポイント下回り、「少なくなってきた」は12.9%で1.6ポイント上回っている。

問3

あなたは、今までに、ご自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか、それともそういうことはありませんか。

n=1014

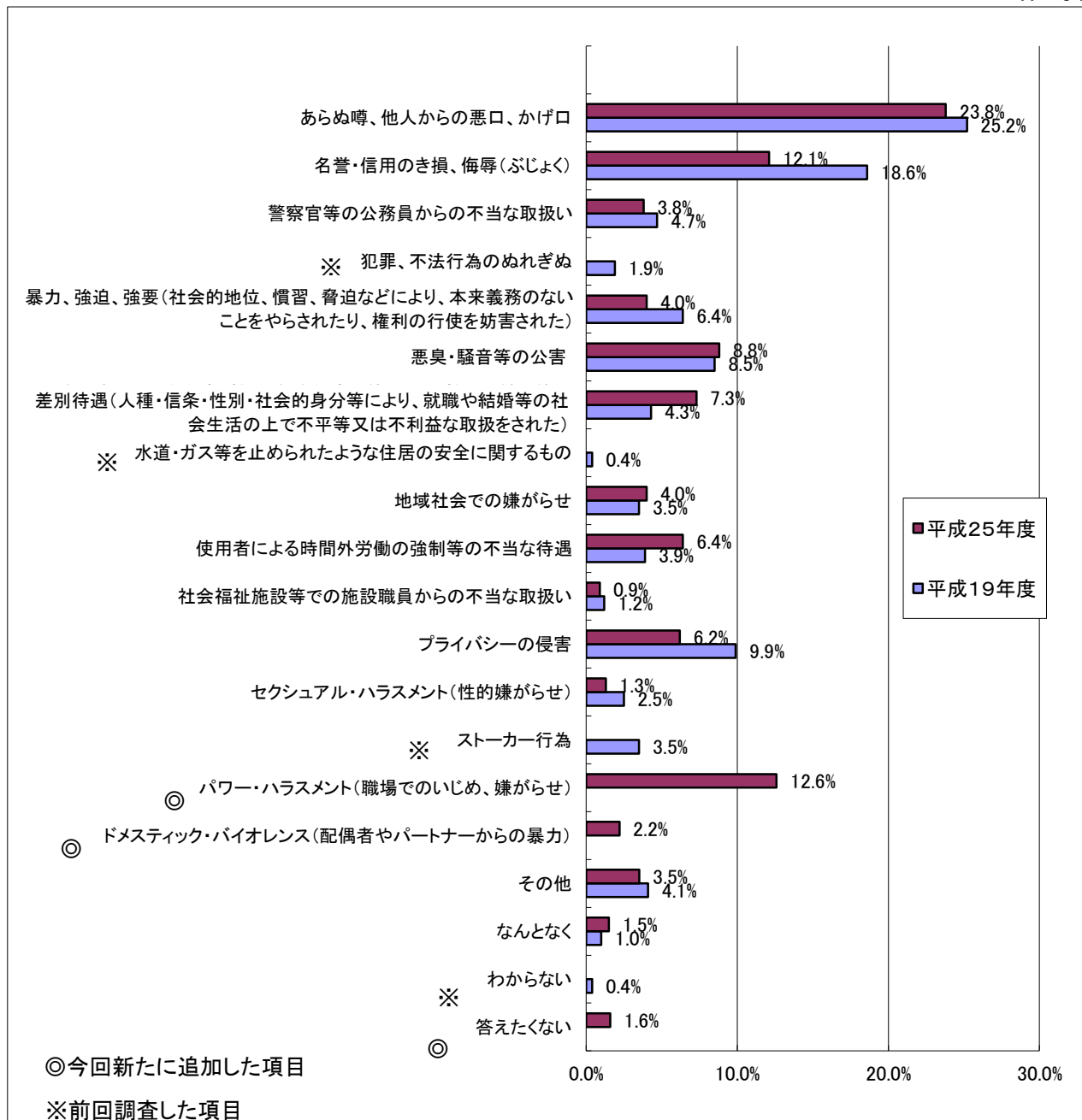


- 今回の調査では、「あります」が27.7%で、性別では男性が24.4%、女性が29.8%となっている。なお、前回調査との比較では、大きな変化は見られなかった。
- 平成24年8月に内閣府で実施した「人権擁護に関する世論調査」の結果では、同じ質問に「あります」と答えた割合が16.6%となっている。

問4

それは、どのような場合ですか。差し支えなければお聞かせください。（複数回答）

n=547



その他の意見

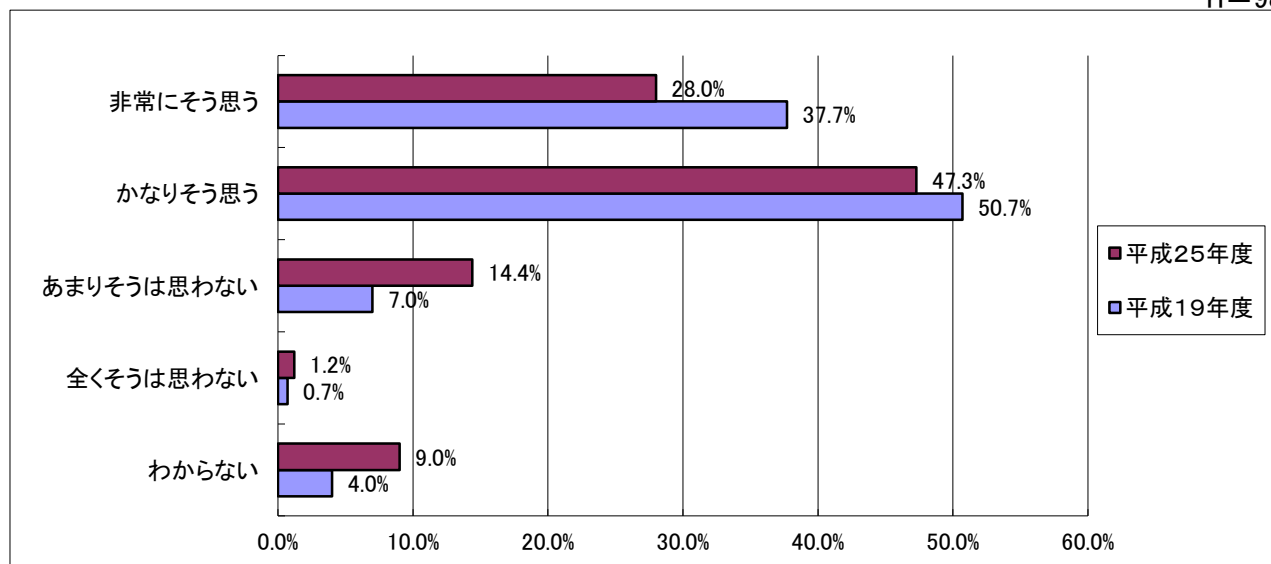
- ・夫からの暴言や言い方（同様意見1件）
- ・姑からのいやがらせ等
- ・モラル・ハラスメント
- ・電話からのアンケートで侮辱された。
- ・個人情報
- ・学校（中学校）のいじめ

- 今回の調査では、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が最も多いが、23.8%で前回調査を1.4ポイント下回り、次いで、今回新たに追加した「パワー・ハラスメント」が12.6%と多く、「名誉・信用のき損、侮辱」は12.1%と6.5ポイント下回っている。

問5

「人権尊重が叫ばれる一方で、権利のみを主張して、他人の迷惑を考えない人が増えてきた」という意見について、あなたはどのように思いますか。

n=985

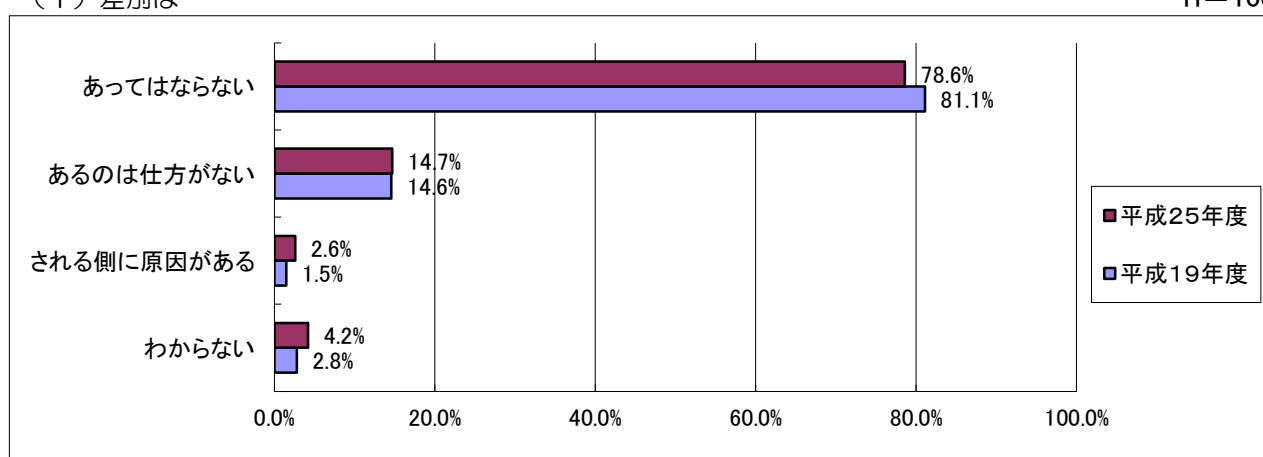


問6

差別について、あなたのお考えに近いものは

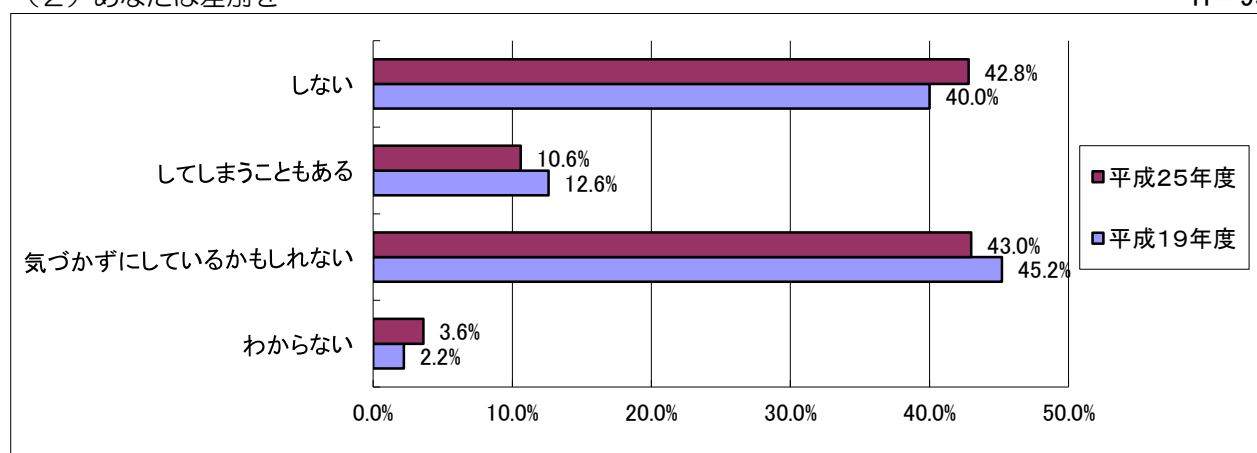
(1) 差別は

n=1009



(2) あなたは差別を

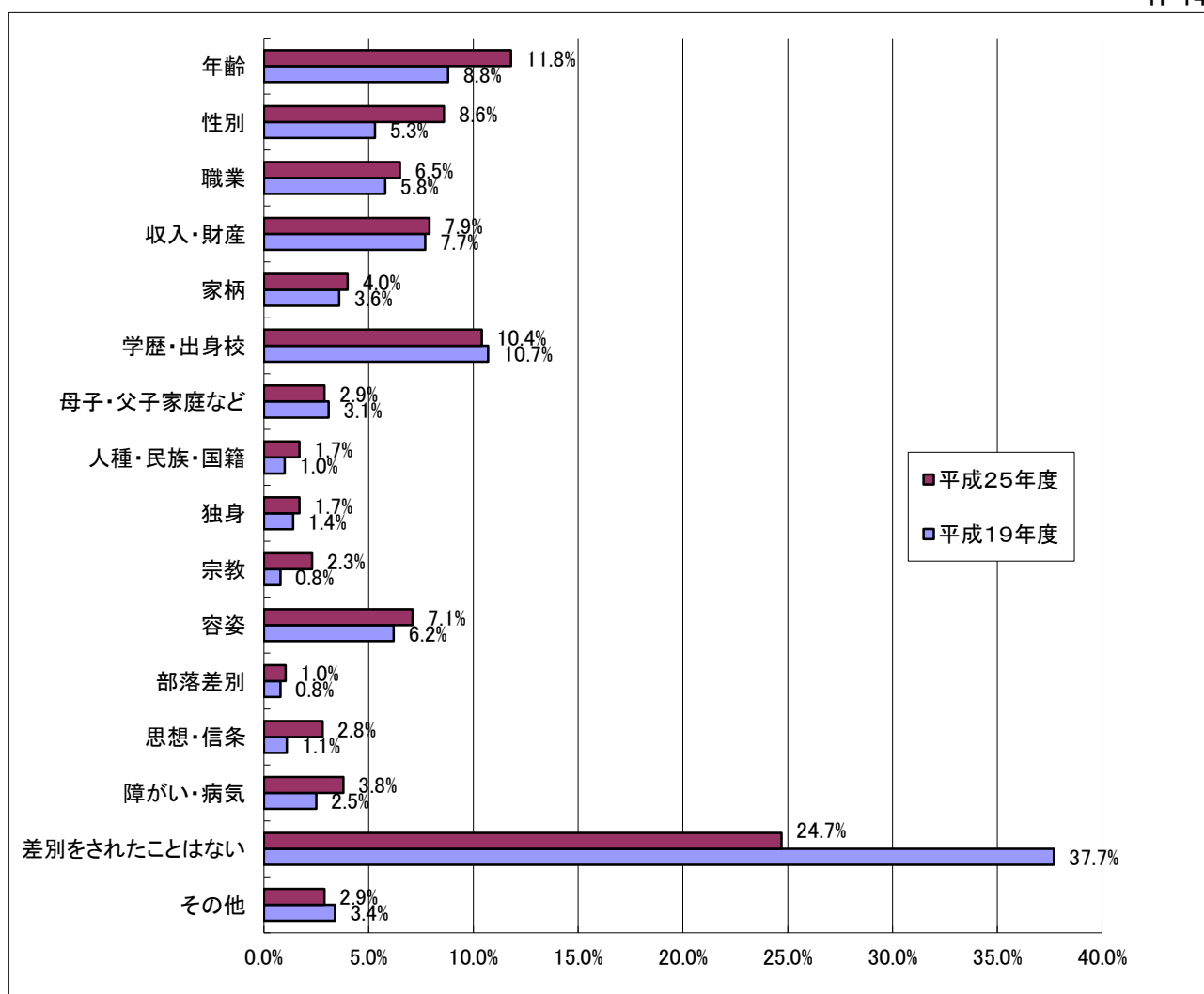
n=993



問7

あなたは、どのような事柄で差別をされたと思ったことがありますか。（複数回答 3つまで）

n=1436



その他の意見

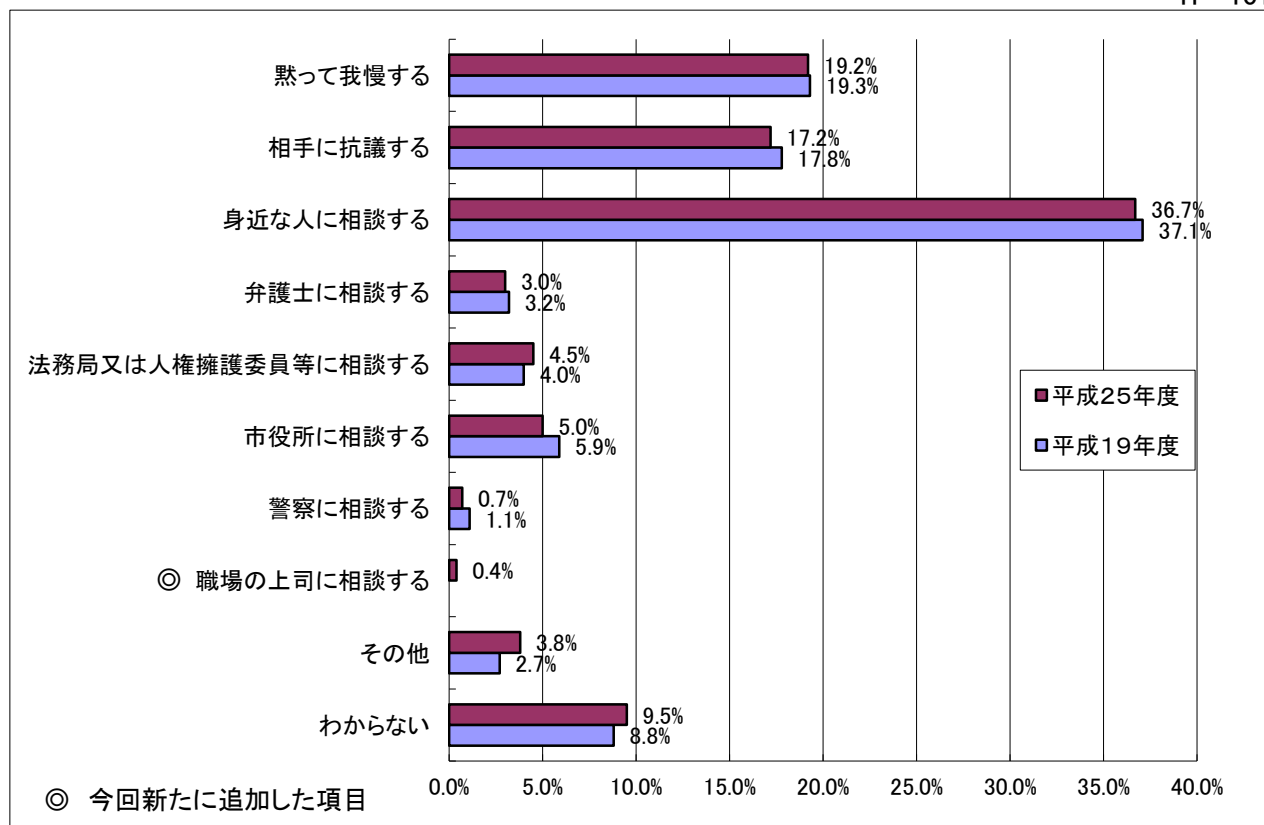
- ・近所の問題
- ・個人の遺恨
- ・性格
- ・親族関係
- ・職業の内容などで
- ・仲間と思った人から差別
- ・一人っ子
- ・リストラ
- ・結婚できないこと
- ・仕事を探そうとした時
- ・その人の好き嫌い

● 今回の調査では、「年齢」が11.8%で最も多く、次いで「学歴・出身校」が10.4%、「性別」8.6%「収入・財産」が7.9%と続いている。一方、「差別をされたことはない」が24.7%となっており、前回調査と比較すると13ポイント下回っている分、各項目のポイントが上回っている。

問8

もし、あなたが、差別されたり、人権を侵害された場合、まずどのような対応をしますか。

n=1013



その他の意見

- ・内容により相談相手や対応が異なる。(同様意見 13件)
- ・内容により相談相手を変える。(同様意見 3件)
- ・言ってもしかたないので気にしない。(同様意見 2件)
- ・無視する。(同様意見 1件)
- ・家族や身内に相談する。(同様意見 1件)
- ・自分の事はよく考えて、人には相談はしない事。
- ・グループから脱会する。
- ・しばらく様子を見る。

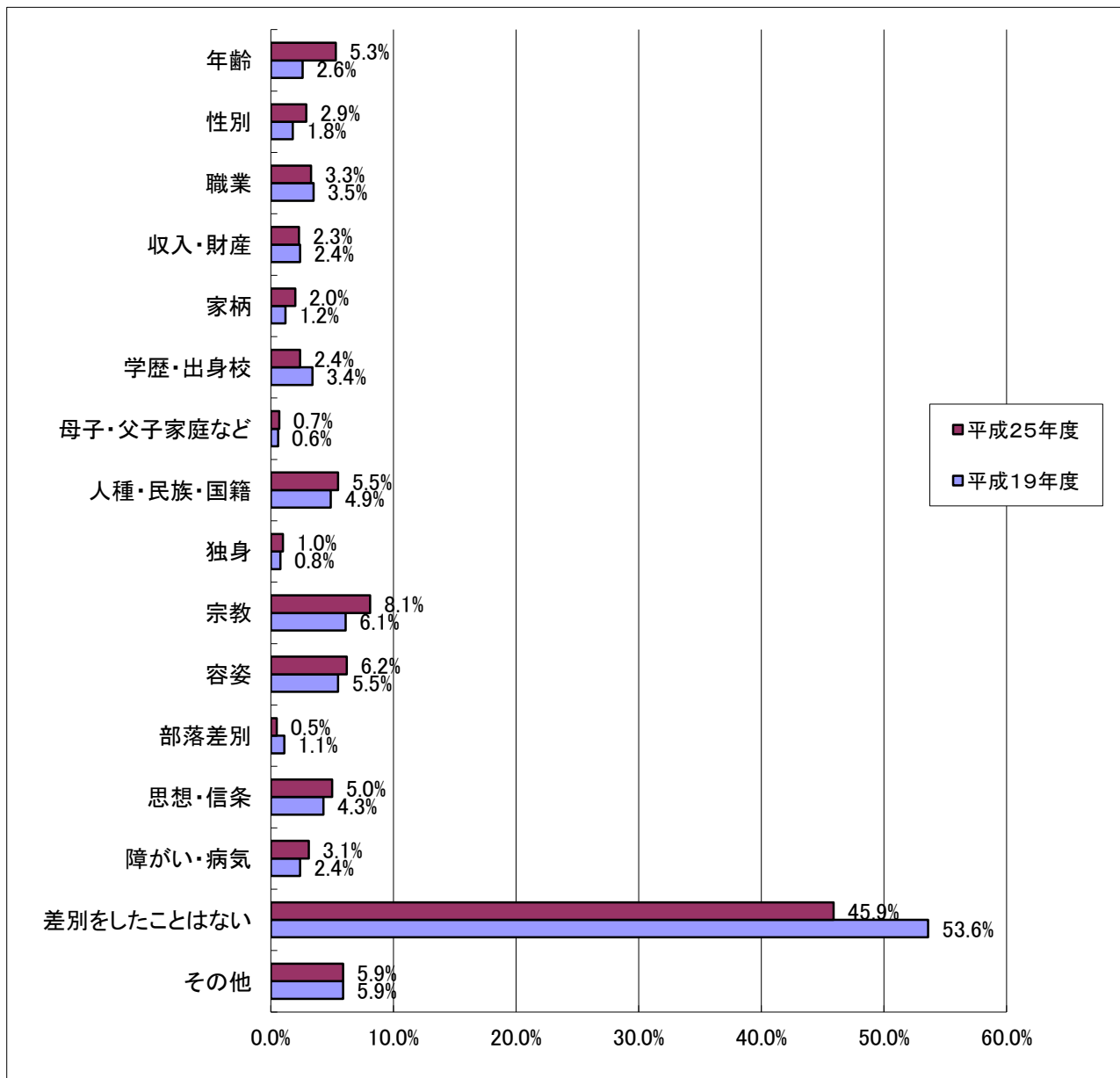
- 今回の調査では、「身近な人に相談する」が36.7%で最も多く、次いで、「黙って我慢する」が19.2%、「相手に抗議する」が17.2%と続いている。

前回調査と比較すると多少の増減は見られるものの、大きな変化は見られなかった。

問9

あなたは、どのような事柄で他人を差別したことがありますか。（複数回答 3つまで）

n=1191



その他の意見

- ・差別しているつもりはないが差別しているかもしれない。（同様意見 15件）
- ・性格など（同様意見 3件）
- ・能力、実力のなさ（同様意見 1件）
- ・育った環境
- ・弱い者に強気の人、偉そうにしている。あいさつもしない人
- ・品性の卑しい人
- ・相手に対する態度
- ・考え方の違い
- ・気が合うか合わないか。

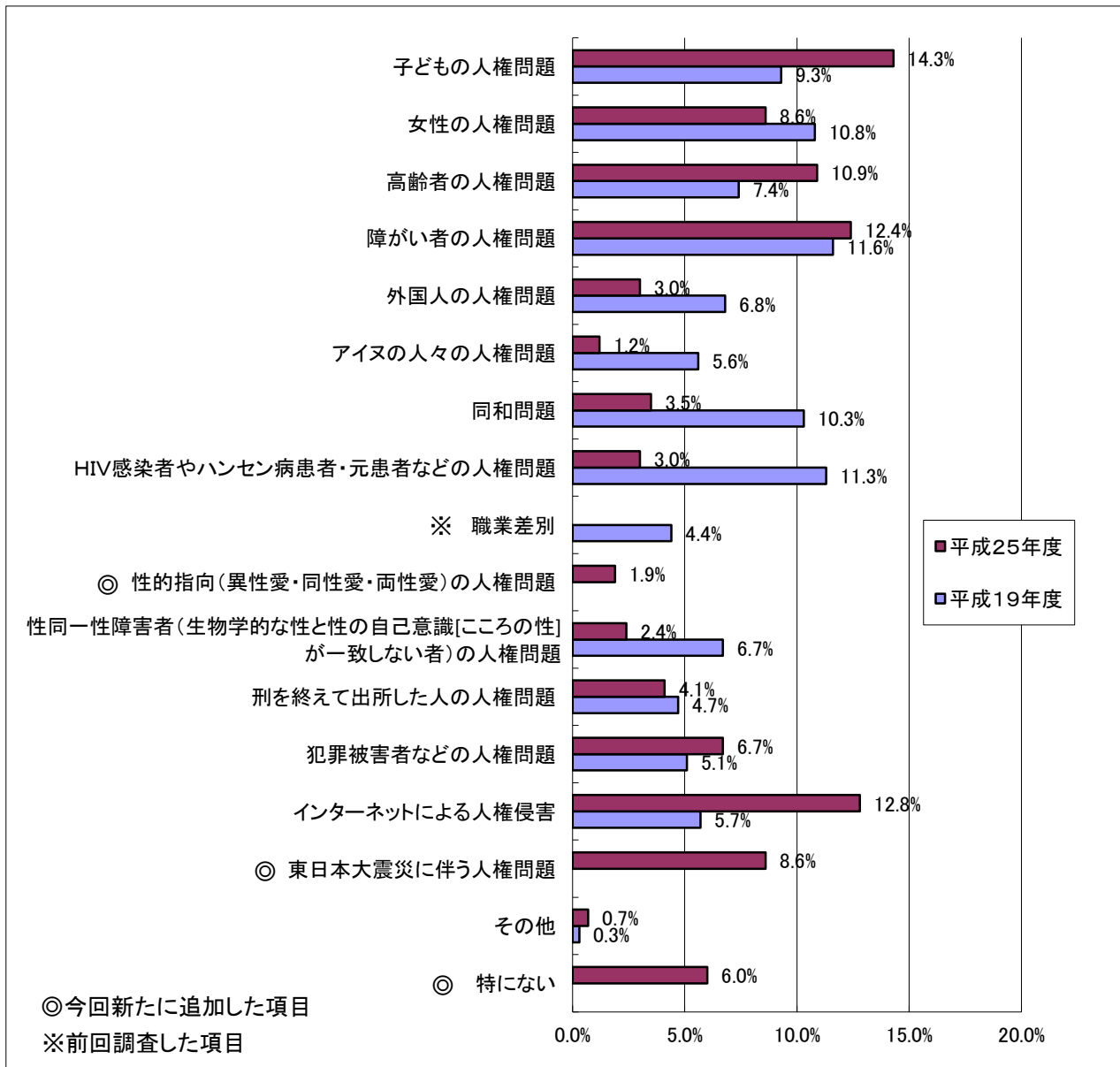
- 今回の調査では、「宗教」が8.1%で前回調査を2ポイント、次いで、「容姿」が6.2%で0.7ポイント、「人種・民族・国籍」が5.5%で0.6ポイント、それぞれ上回っている。

前回調査と比較すると、「差別をしたことはない」は45.9%で7.7ポイント下回っているが、差別をした経験がない人の割合が半数近くを占めている。

問10

あなたの関心がある人権問題はどれですか。（複数回答）

n=2135



その他の意見

- ・西洋人にあまく、アラブ、アジア人を卑下している人がかなりいる。
- ・人権を権利の主張の如く、人権派とか、「人権、人権」と言う、今の風潮に危惧しています。
- ・プライバシーや人の尊厳を傷つけること
- ・精神障がい者で殺人をした人間の法的措置が甘いのではないかと思います。
- ・学校、社会、病院、施設などでの人権問題
- ・病気
- ・マスコミの過剰取材
- ・離婚者
- ・思想、信条

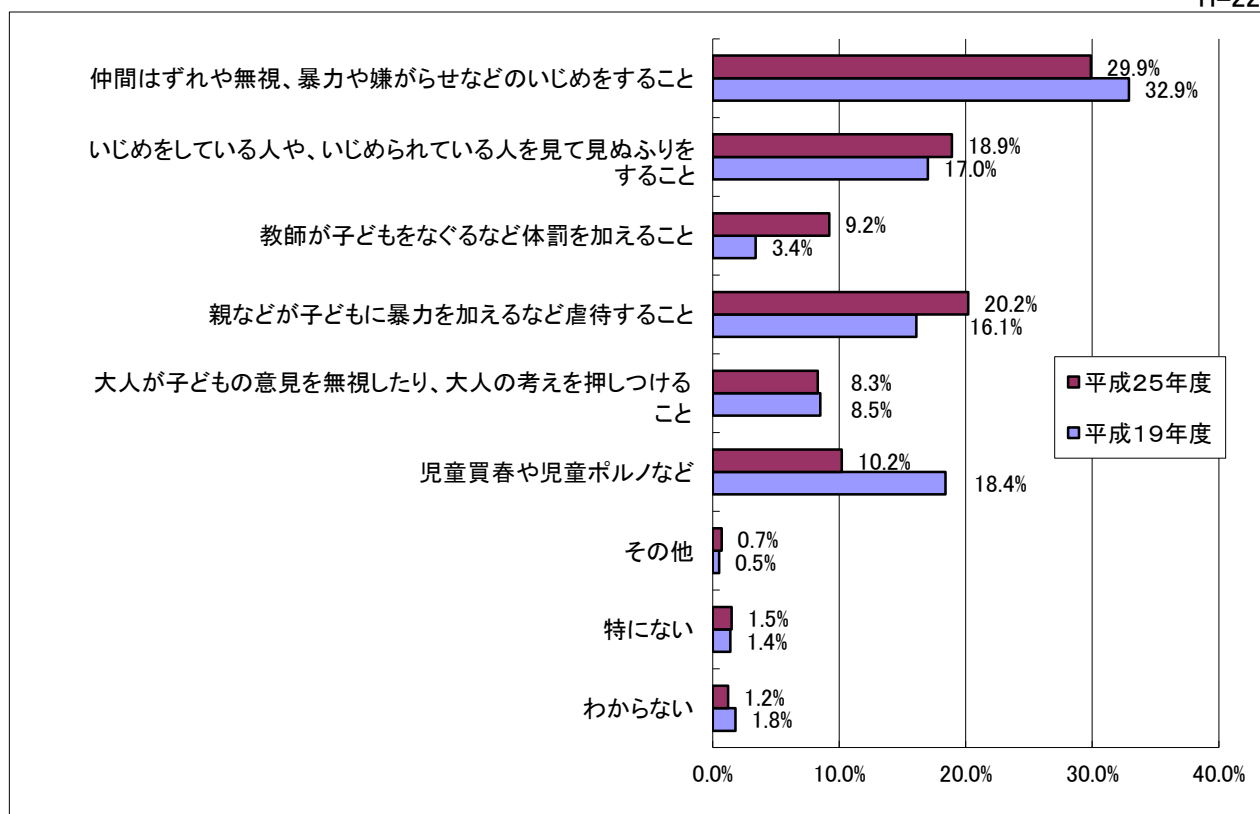
- 今回の調査では、「子どもの人権問題」が14.3%で最も多く、前回調査を5ポイント上回り、次いで、「インターネットによる人権侵害」が12.8%で7.1ポイント、「障がい者の人権問題」が12.4%で0.8ポイントとそれぞれ上回っている。なお、「女性の人権問題」は8.6%で2.2ポイント下回っている。

2. 子どもの人権

問11

あなたは、子どもに関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。
(複数回答 3つまで)

n=2289



その他の意見

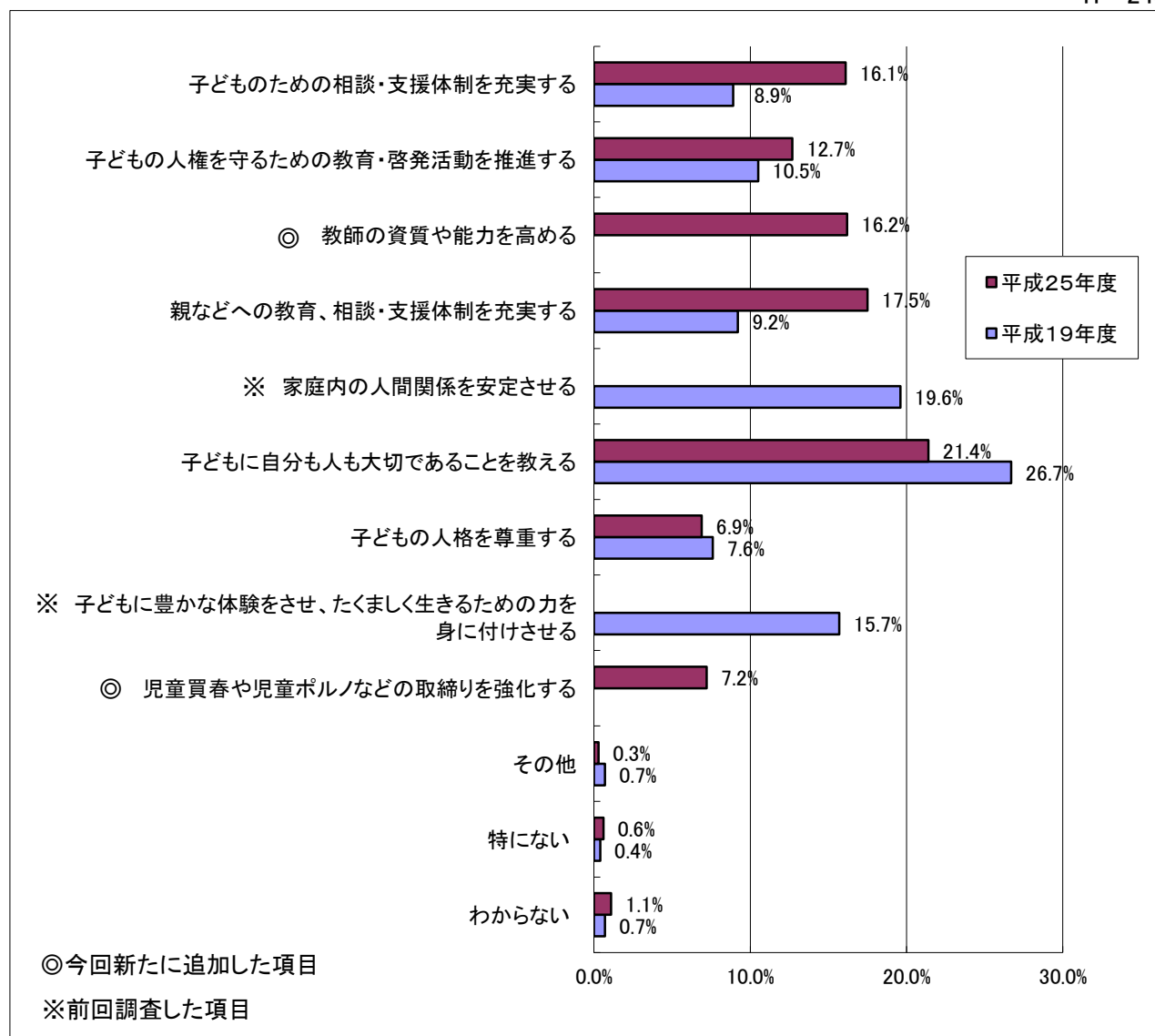
- ・教師がいじめを放置すること（同様意見 1 件）
- ・子どもに行動の善悪を教えないこと
- ・子どもの人権などと言う本質的な理解をせず、人格的未完成な子どもに人権と言うある意味、身勝手な権利を大人が都合に合わせて声高らかに言うこと自体問題であると思います。
- ・教育（勉強）を平等に行うこともある意味不平等だと思う。子どもの成績、持っている物（能力）を無視している。全国学力テストをするだけやって、直し等をしないのは意味あるのか？子どもの学力を調べて何のフォローもしないのは人権を考えているのか？
- ・子どものインターネット侵害（裏サイト等）
- ・大人のモラルの低下
- ・学習の機会

- 今回の調査では、「仲間はずれや無視、暴力や嫌がらせなどのいじめをすること」が29.9%で最も多いが、前回調査を3ポイント下回っている。次いで、「親などが子どもに暴力を加えるなど虐待すること」が20.2%で4.1ポイント、「いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする」が18.9%で1.9ポイント、それぞれ上回っている。

問12

あなたは、子どもの人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=2402



その他の意見

- ・子育て中の親の教育
- ・親の子どもへのしつけが問題
- ・親子の会話ができてなければ出来ないと思う。
- ・児童買春に関することで、大人にも取締り強化が必要
- ・地域一体型の学校制度にすることで、子どもに多くの人と接触する機会を与える。
- ・子ども同士の相談の場、機会を設ける。

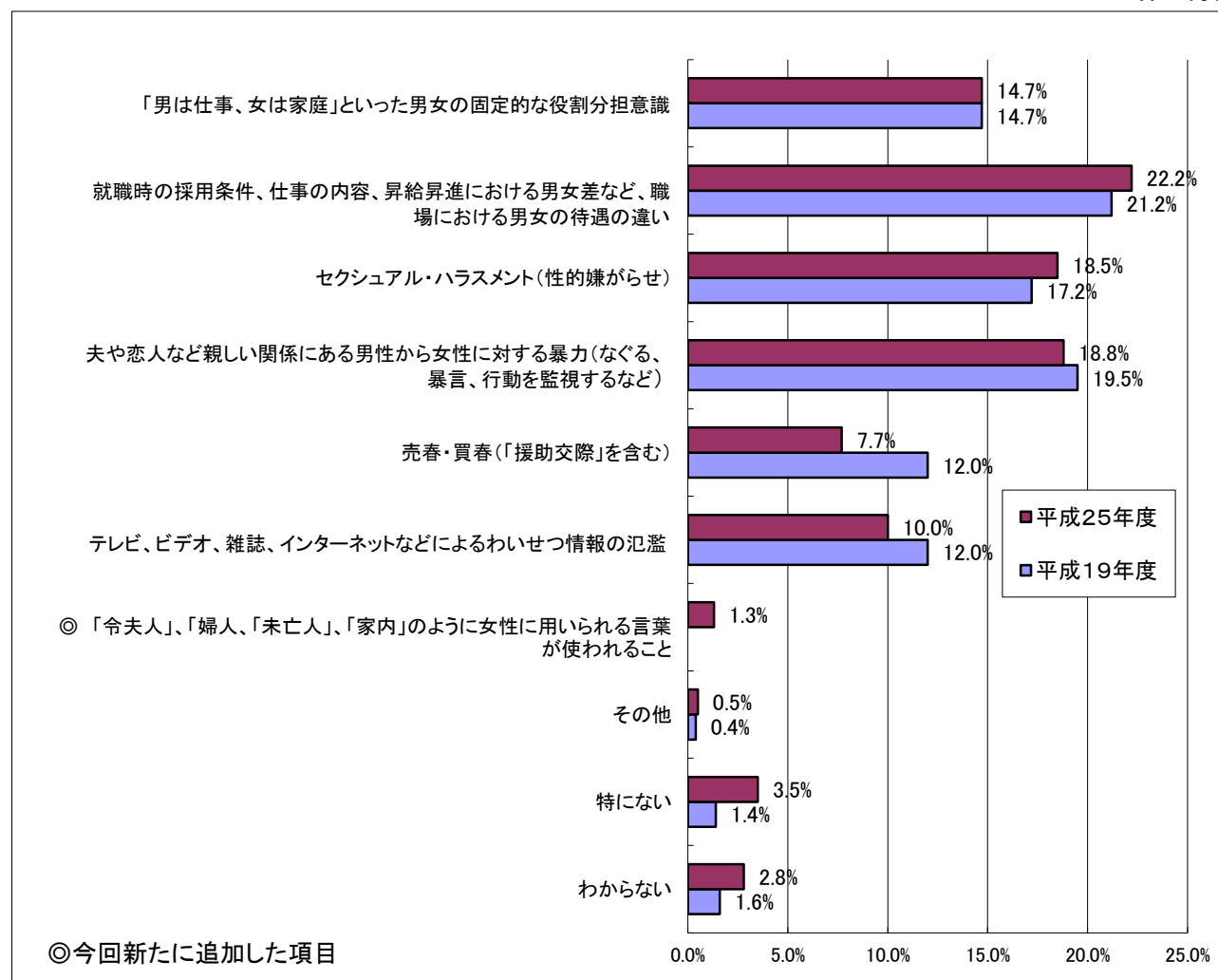
- 今回の調査では、「子どもに自分も人も大切であることを教える」が21.4%で最も多いが、前回調査を5.3ポイント下回り、次いで、「親などへの教育、相談・支援体制を充実する」は17.5%で8.3ポイント上回り、今回新たに追加した「教師の資質や能力を高める」が16.2%と多く、「子どものための相談・支援体制を充実する」は16.1%で7.2ポイント上回っている。

3. 女性の人権

問13

あなたは、女性に関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。
(複数回答 3つまで)

n=1975



その他の意見

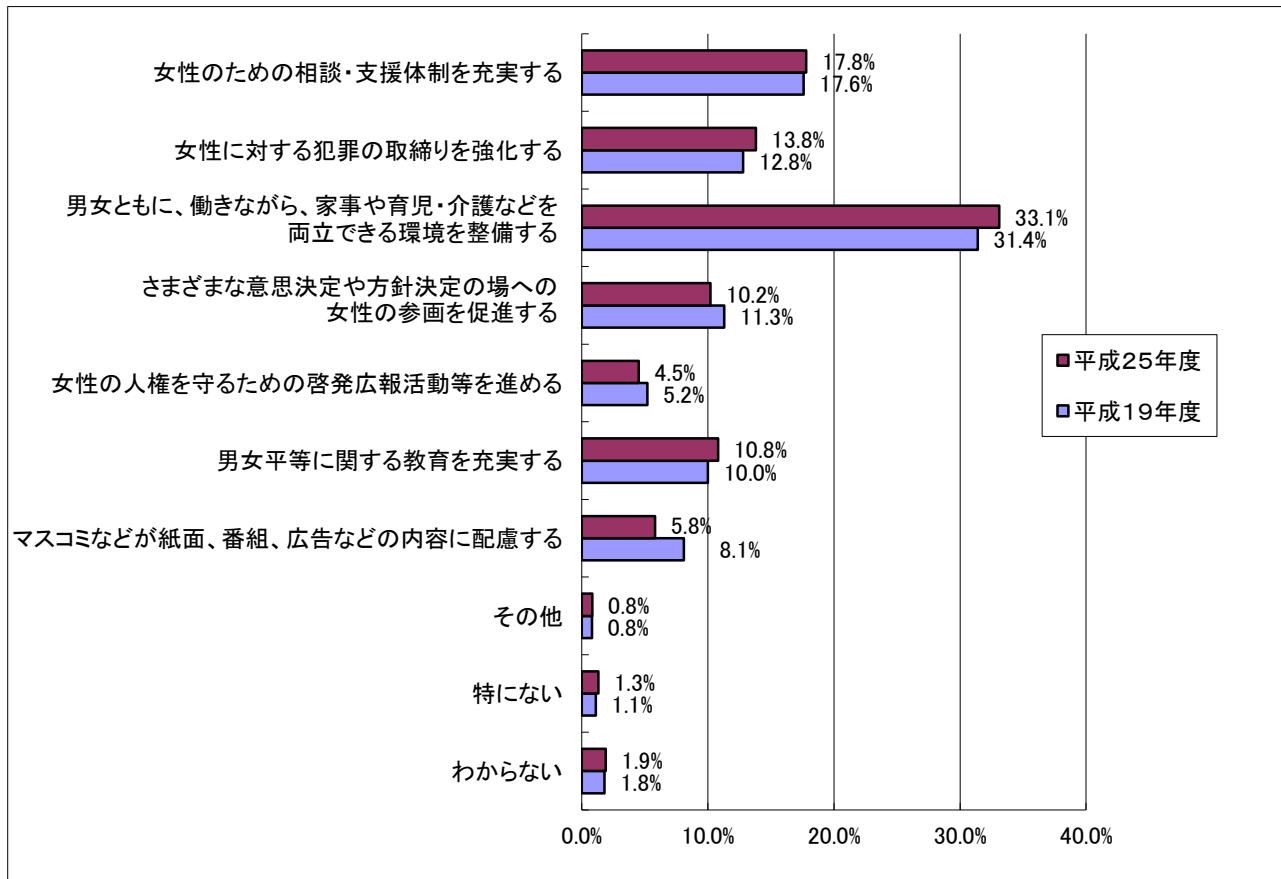
- ・家庭の中でも女は家にいるものという観念(仕事以外でも)
- ・優秀な女性を認められない男性が多い。

- 今回の調査では、「就職時の採用条件、仕事の内容、昇給昇進における男女差など、職場における男女の待遇の違い」が22.2%で最も多く、前回調査を1ポイント上回っている。次いで、「夫や恋人など親しい関係にある男性から女性に対する暴力」が18.8%で0.7ポイント下回っているが、「セクシュアルハラスメント(性的嫌がらせ)」は18.5%で1.3ポイント上回っている。

問14

あなたは、女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=2118



その他の意見

- ・男性、女性関係なく人権を守るというとらえ方が大事
- ・女性自身も世の中に対して無防備になっている。
- ・夜道の安全の確保
- ・女性主導の意思決定・方針決定の2次機関を設ける。
- ・男の仕事量を減らすべき。
- ・女性側の考え方の改善
- ・避妊も含めた性教育、性暴力相談窓口へのアクセスを容易にすること（心理的な抵抗を低くすること）。
- ・企業の男女採用割合、5：5の強制

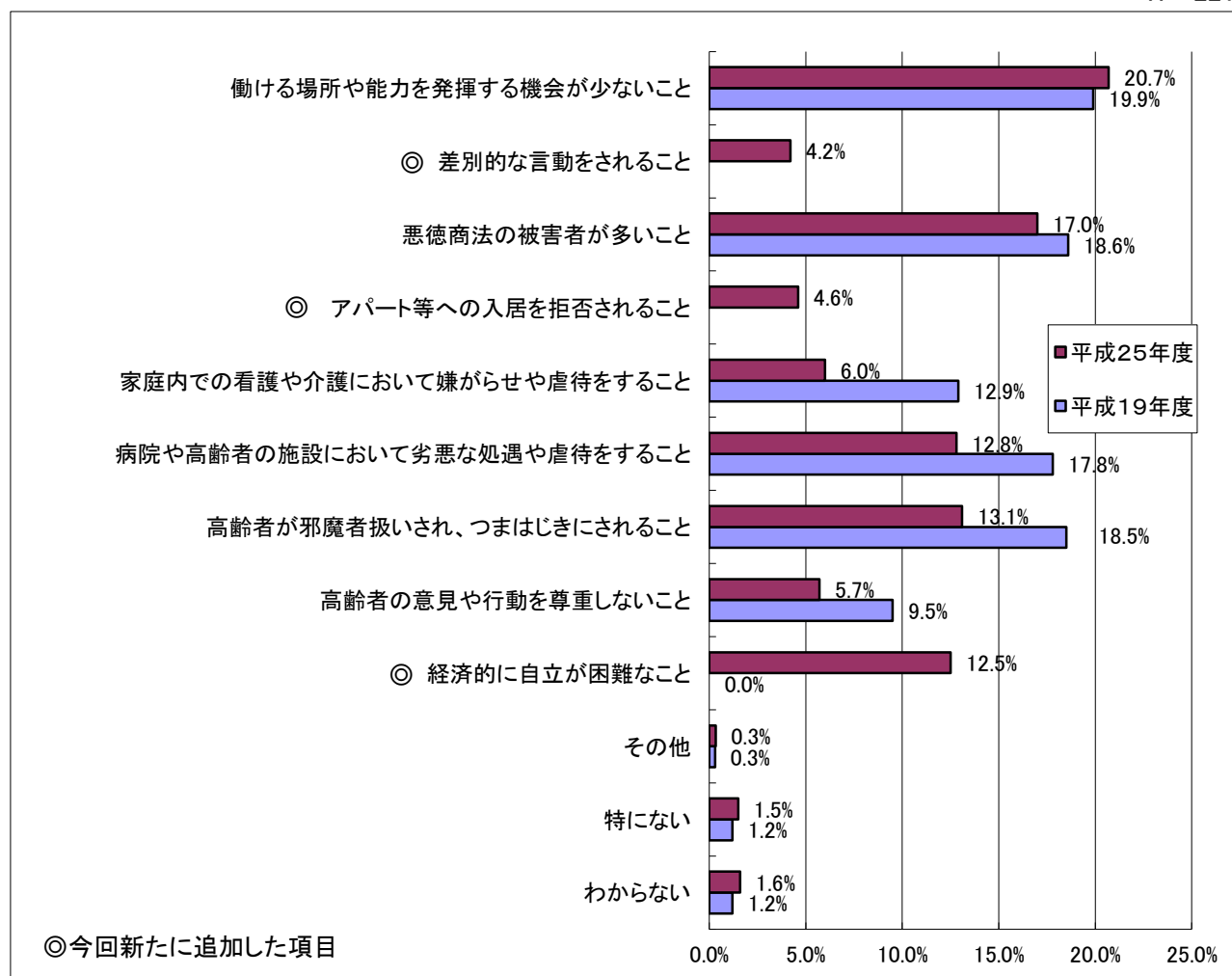
- 今回の調査では、「男女ともに、働きながら、家事や育児・介護などを両立できる環境を整備する」が33.1%で最も多く、前回調査を1.7ポイント上回り、次いで、「女性のための相談・支援体制を充実する」が17.8%で0.2ポイント、「女性に対する犯罪の取締りを強化する」が13.8%で1ポイント、それぞれ上回っている。

4. 高齢者の人権

問15

あなたは、高齢者に関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。
(複数回答 3つまで)

n=2210



その他の意見

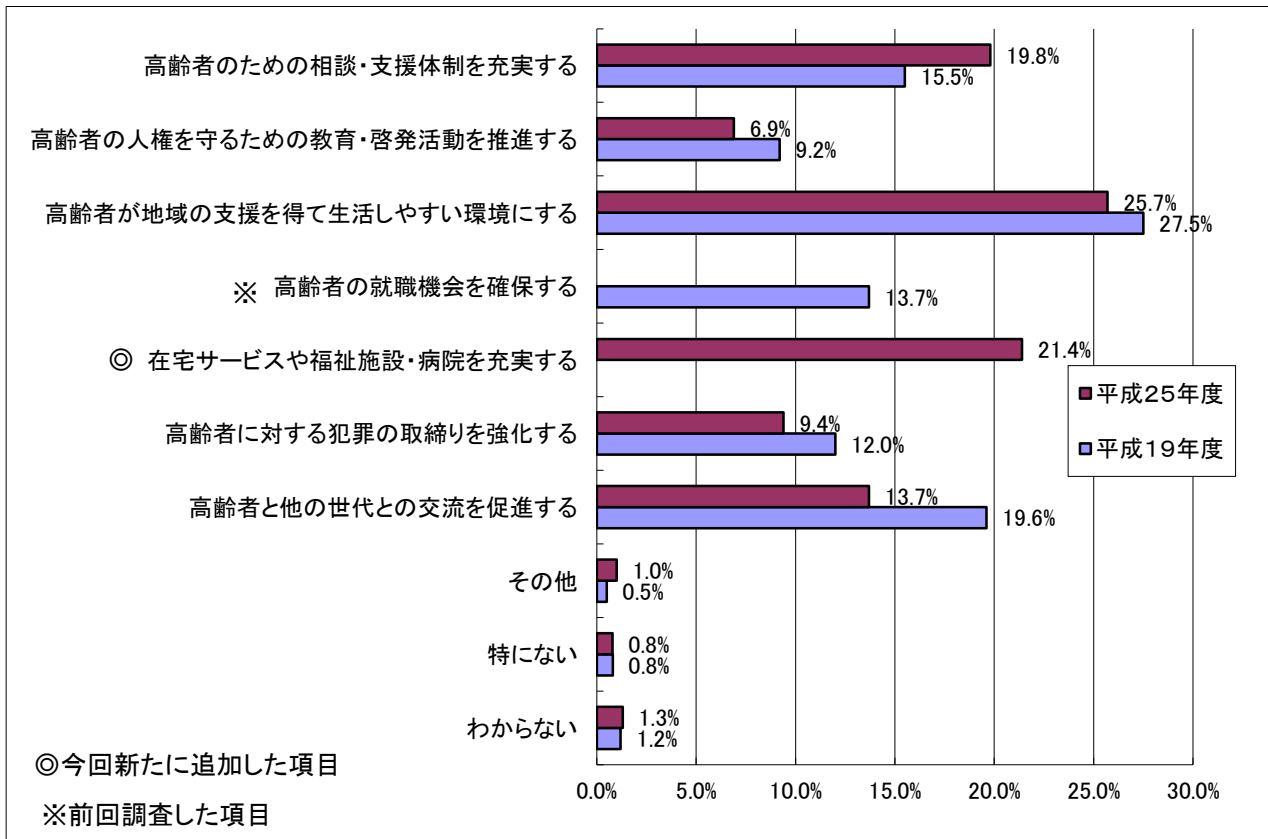
- ・高齢者も大人であるにもかかわらず、子どもが世話をしなければならない等、一人でいる自由がおかしいと思われていること。
- ・じゃま者扱いや家族がつまはじきにしていること。
- ・年齢でとたんに給料を減らされること。

- 今回の調査では、「働く場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が20.7%で、前回調査を0.8ポイント上回っているが、次いで、「悪徳商法の被害者が多いこと」が17.0%で1.6ポイント、「高齢者が邪魔者扱いされ、つまはじきにされること」が13.1%で5.4ポイント、それぞれ下回っている。

問16

あなたは、高齢者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=2233



その他の意見

- ・高齢者に対する経済的支援体制を行う。(同様意見 4 件)
- ・高齢者の就労場所を多くする。(同様意見 2 件)
- ・幼少時から、人を大事にする心を教えること。(同様意見 1 件)
- ・家族の和、支援(同様意見 1 件)
- ・孤独死をなくす為にも、外に出る機会や関わりを作り、強制的にでも人とのかかわりを作ること。
- ・高齢者が一個人として生活できる環境にする。
- ・高齢者と生活する家族への教育やサービス
- ・高齢者と若い世代の間で年金等の対立が最近目立ちます。安易に作り上げたこれらのシステムの問題の早急な解決が望まれます。
- ・核家族化を改善する環境づくり。
- ・若い世代に介護学や高齢者とふれあう機会を増やす。

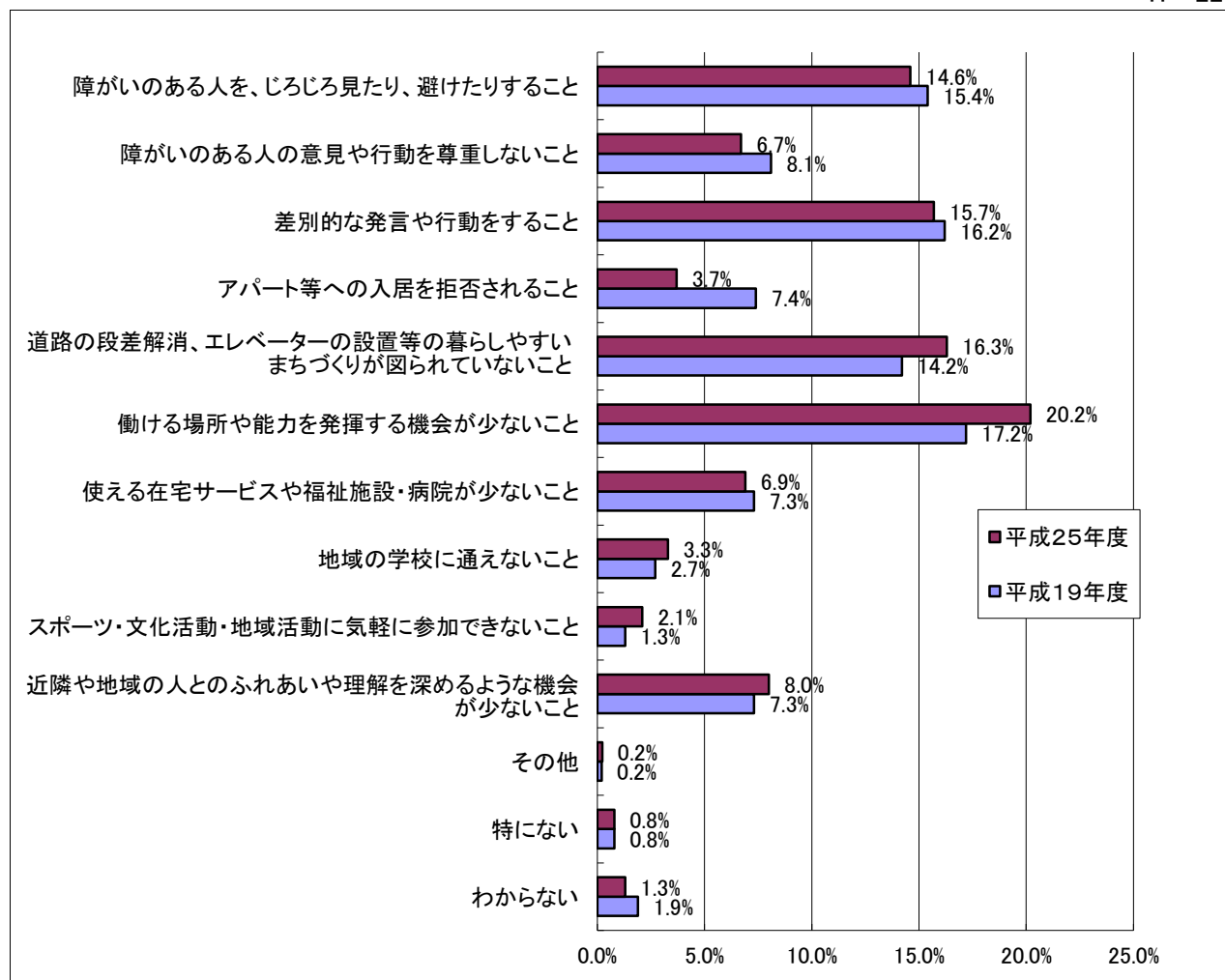
● 今回の調査では、「高齢者が地域の支援を得て生活しやすい環境にする」が25.7%で最も多いが、前回調査を1.8ポイント下回り、次いで、今回新たに追加した「在宅サービスや福祉施設・病院を充実する」が21.4%と多く、「高齢者のための相談・支援体制を充実する」が19.8%で4.3ポイント上回っている。

5. 障がい者の人権

問17

あなたは、障がいのある人が地域で生活するとき、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。
(複数回答 3つまで)

n=2241



その他の意見

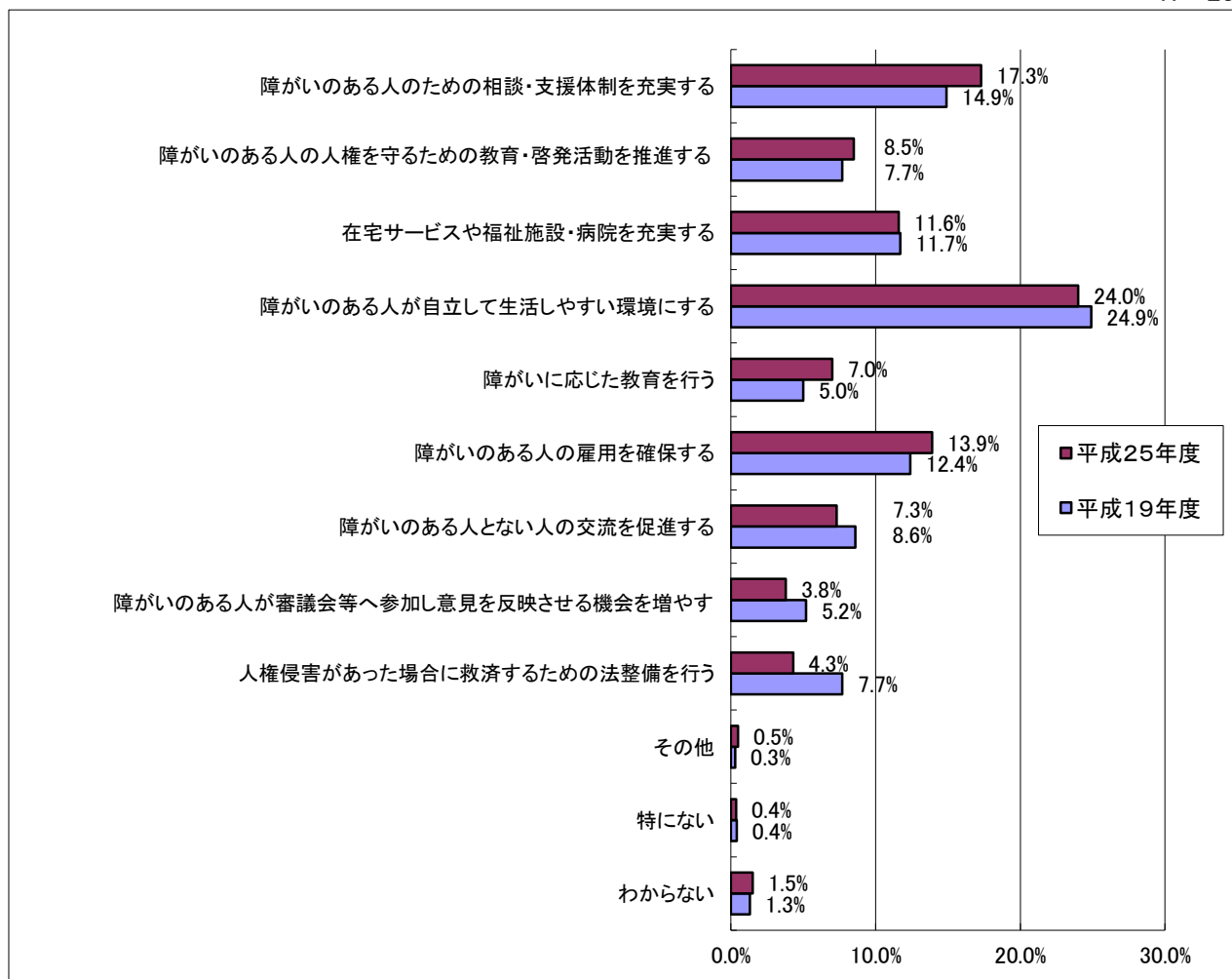
- ・障がい者だと過保護している。
- ・家族への支援
- ・車いすマークの駐車場や車いすマークのシールなどが多く普及されていいことだけど、健常者も障がい者への配慮無く利用している所

- 今回の調査では、「働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が20.2%で最も多く、前回調査を3ポイント、次いで、「道路の段差解消、エレベーターの設置等の暮らしやすいまちづくりが図られていないこと」が16.3%で2.1ポイント上回っているが、「差別的な発言や行動をすること」が15.7%と0.5ポイント下回っている。

問18

あなたは、障がいのある人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=2397



その他の意見

- ・ 家族への支援
- ・ 障がいがあっても努力する姿を見せ、結果を出すことが必要
- ・ 障がい者と今まで関わる機会がなかった。
- ・ そもそも個性ということであれば特別視しないことが大切、度合いに応じた教育等をしっかりやればいい。
- ・ 共に仕事ができる環境の整備
- ・ 障がいのある人と思わず同じように交流
- ・ 障がいのある人への接し方がよくわからないのでガイドブックを作る。
- ・ 出来る限り、小さい頃から接していく環境作り。
- ・ 介護、福祉に関する仕事の給与を援助。健常者、障がい者の交流の場を増やす（同じ空間で生活できるようにする）。

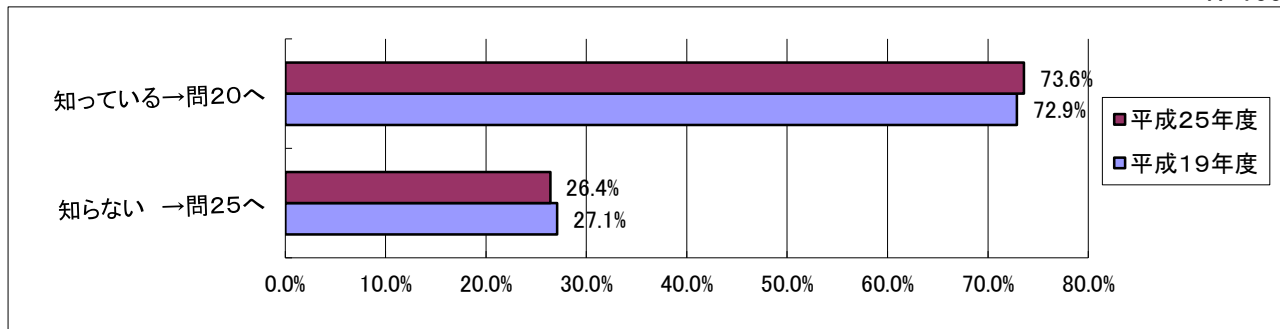
- 今回の調査では、「障がいのある人が自立して生活しやすい環境にする」が24.0%で、前回調査を0.9ポイント下回っているが、「障がいのある人のための相談・支援体制を充実する」が17.3%で2.4ポイント、「障がいのある人の雇用を確保する」が13.9%で1.5ポイント、それぞれ上回っている。

6. 同和問題

問19

あなたは、「同和地区（被差別部落）」と言われるところがあることを知っていますか。

n=1000



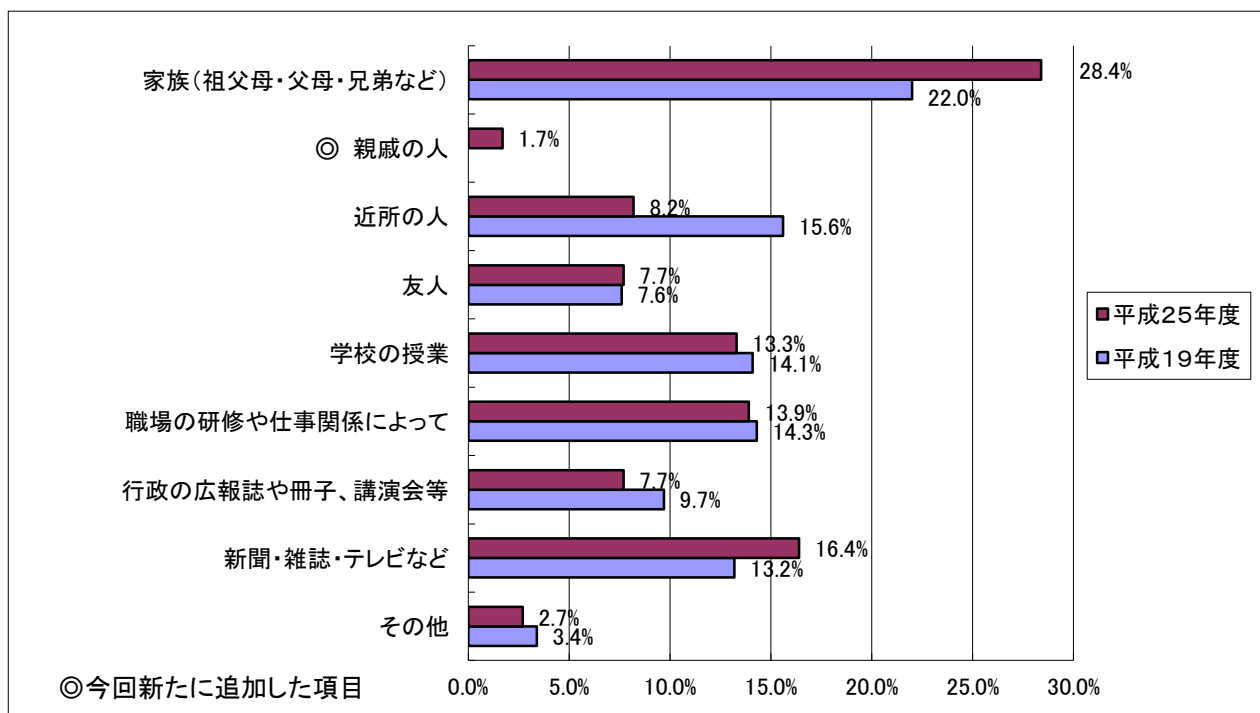
- 今回の調査では、「知っている」が73.6%、「知らない」が26.4%となっている。なお、前回調査との比較では、大きな変化は見られなかった。

問20

問19で知っていると回答した方は、それを主に誰から（何によって）知りましたか。（複数回答）

1	家族（祖父母・父母・兄弟など）	253人	(28.4%)
2	新聞・雑誌・テレビなど	146人	(16.4%)
3	職場の研修や仕事関係によって	124人	(13.9%)
4	学校の授業	119人	(13.3%)
5	近所の人	73人	(8.2%)
6	友人	69人	(7.7%)
7	行政の広報誌や冊子、講演会等	69人	(7.7%)
8	その他	24人	(2.7%)
9	親戚の人	15人	(1.7%)

n=892



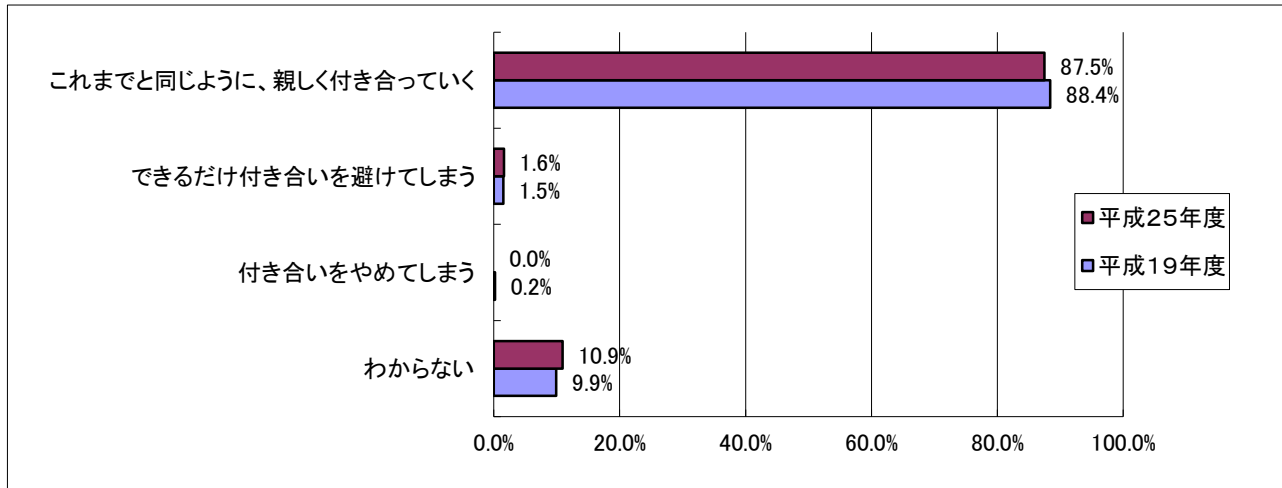
- ・学校の授業や大学のサークルで。 (同様意見 2 件)
- ・学校の保護者会等で。 (同様意見 2 件)
- ・書籍により。 (同様意見 1 件)
- ・ポスター等により。 (同様意見 1 件)
- ・昔から、人生経験から。 (同様意見 1 件)
- ・組織、団体で。 (同様意見 1 件)
- ・本人と知合いになった。
- ・風評で自然に知った。
- ・歌
- ・インターネット
- ・自分で調べた。

- 今回の調査では、「家族」が28.4%で最も多く、前回調査を6.4ポイント、次いで、「新聞・雑誌・テレビなど」が16.4%で3.2ポイント上回っているが、「職場の研修や仕事関係によって」は13.9%で0.4ポイント下回っている。

問21

あなたは、親しく付き合っている隣り近所の人や友人が「同和地区」出身であるとわかった時、どうすると思いますか。

n=744

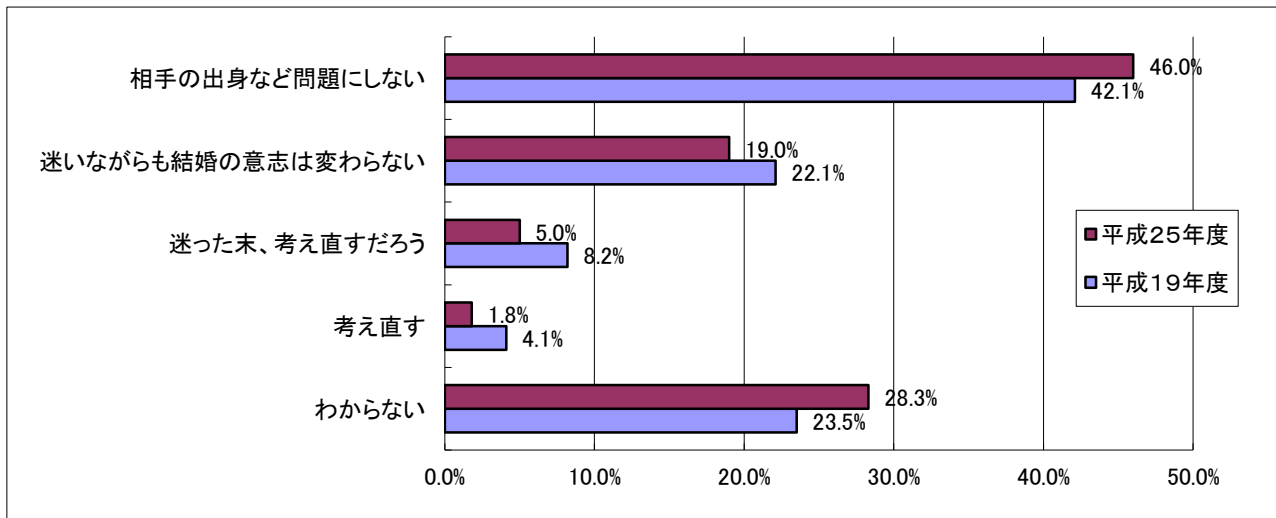


- 今回の調査では、「これまでと同じように、親しく付き合っていく」が87.5%と最も多く、次いで「できるだけ付き合いを避けてしまう」が1.6%、「付き合いをやめてしまう」は0%となっている。なお、前回調査との比較では大きな変化は見られなかった。

問22

もし仮に、あなたの結婚しようとする相手が「同和地区」出身であるとわかった時、どうすると思いますか。

n=742

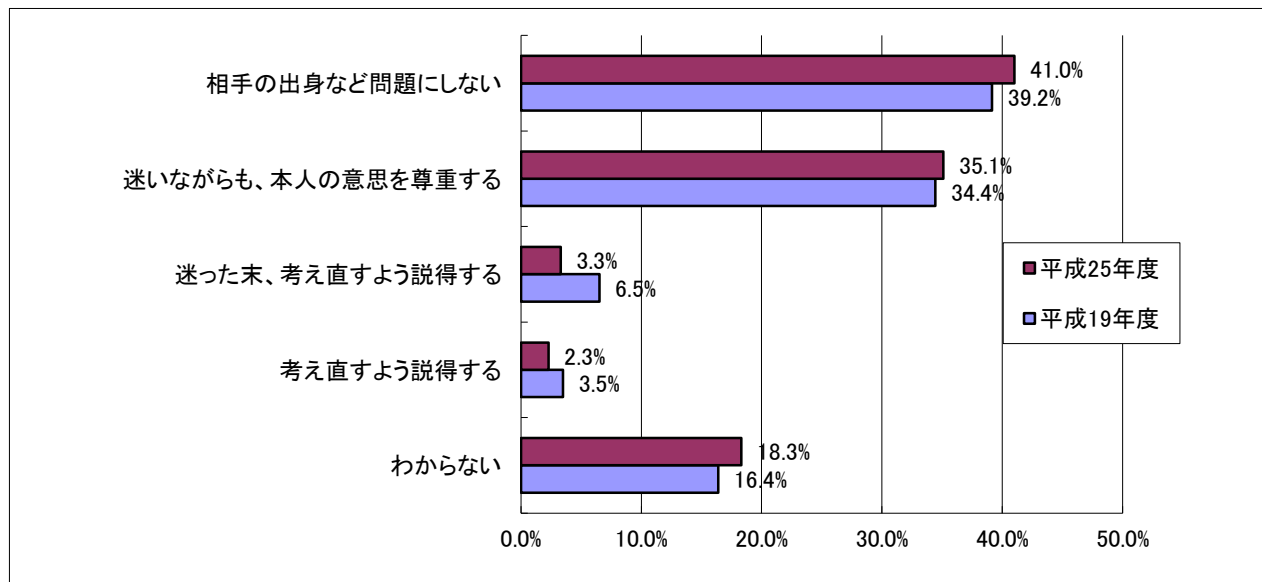


- 今回の調査では、「相手の出身など問題にしない」が46.0%で約半数を占めており、前回調査を3.9ポイント、次いで、「わからない」が28.3%で4.8ポイント上回ったが、「迷いながらも結婚の意思は変わらない」は19.0%で3.1ポイント下回っている。

問23

もし仮に、あなたの子どもや孫の結婚しようとする相手が、「同和地区」出身であるとわかった時、どのような態度を取ると思いますか。

n=747

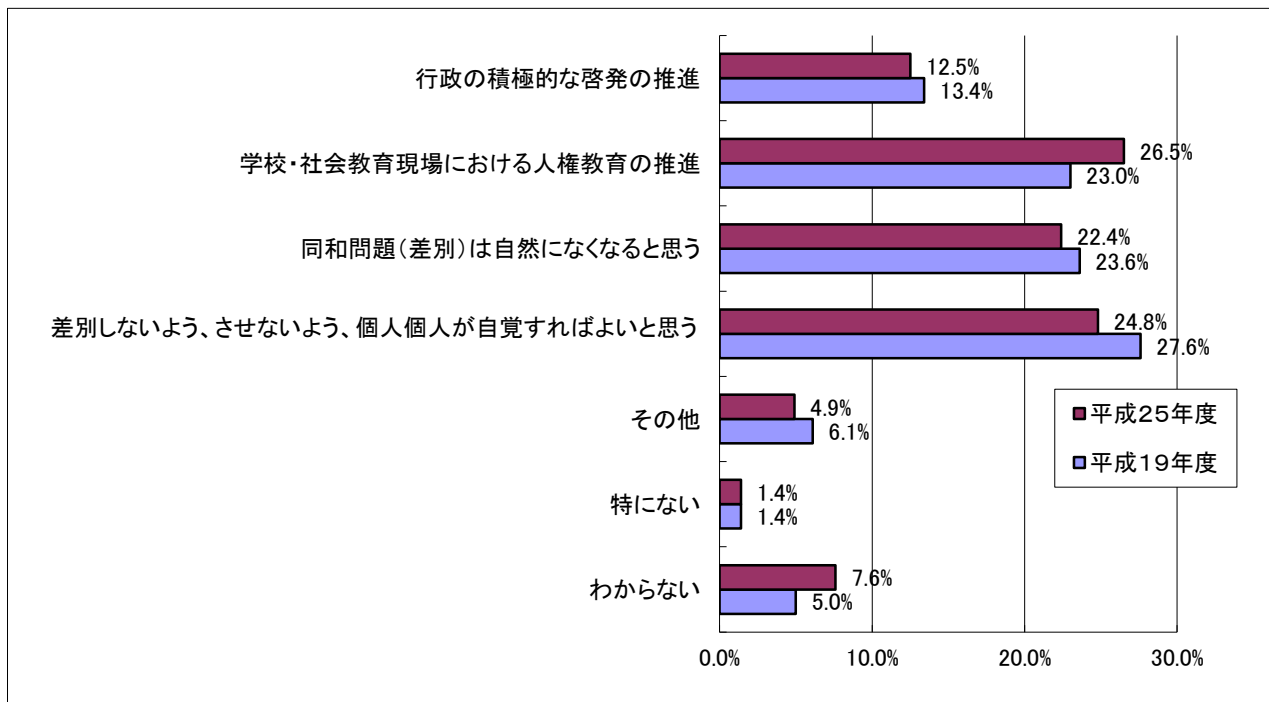


- 今回の調査では、「相手の出身など問題にしない」が41.0%で最も多く、前回調査を1.8ポイント、次いで、「迷いながらも本人の意思を尊重する」が35.1%で0.7ポイント、「わからない」が18.3%で1.9ポイントと、それぞれ上回っている。

問24

同和問題の解決に向けて、今後どうすればよいと思いますか。（複数回答）

n=883



その他の意見

- ・ 同和問題を取り上げるから意識するので、取り上げる必要はない。そのうちになくなる。
(同様意見 12件)
- ・ 同和の原因を理解するとともに、話をして理解を深める。
(同様意見 2件)
- ・ 同和問題を知らない人まで知ることになるので、問題にしない方がよい。
(同様意見 2件)
- ・ 若い人は気にしていないと思う。
(同様意見 1件)
- ・ 同和という言葉無くせばよい。
(同様意見 1件)
- ・ 同和を逆に金にしている団体があるので、同和問題を取り上げない方がよい。
(同様意見 1件)
- ・ 身分差別は今の時代あてはまらない、意識せず、自然に〜。
- ・ 大人に向けた人権教育の推進。
- ・ この問題がなくならないのが何故だか分かっていない(わからない)ので、子どもの頃からそこをきちんと学習すべき。(あるという事実しか知らない。)

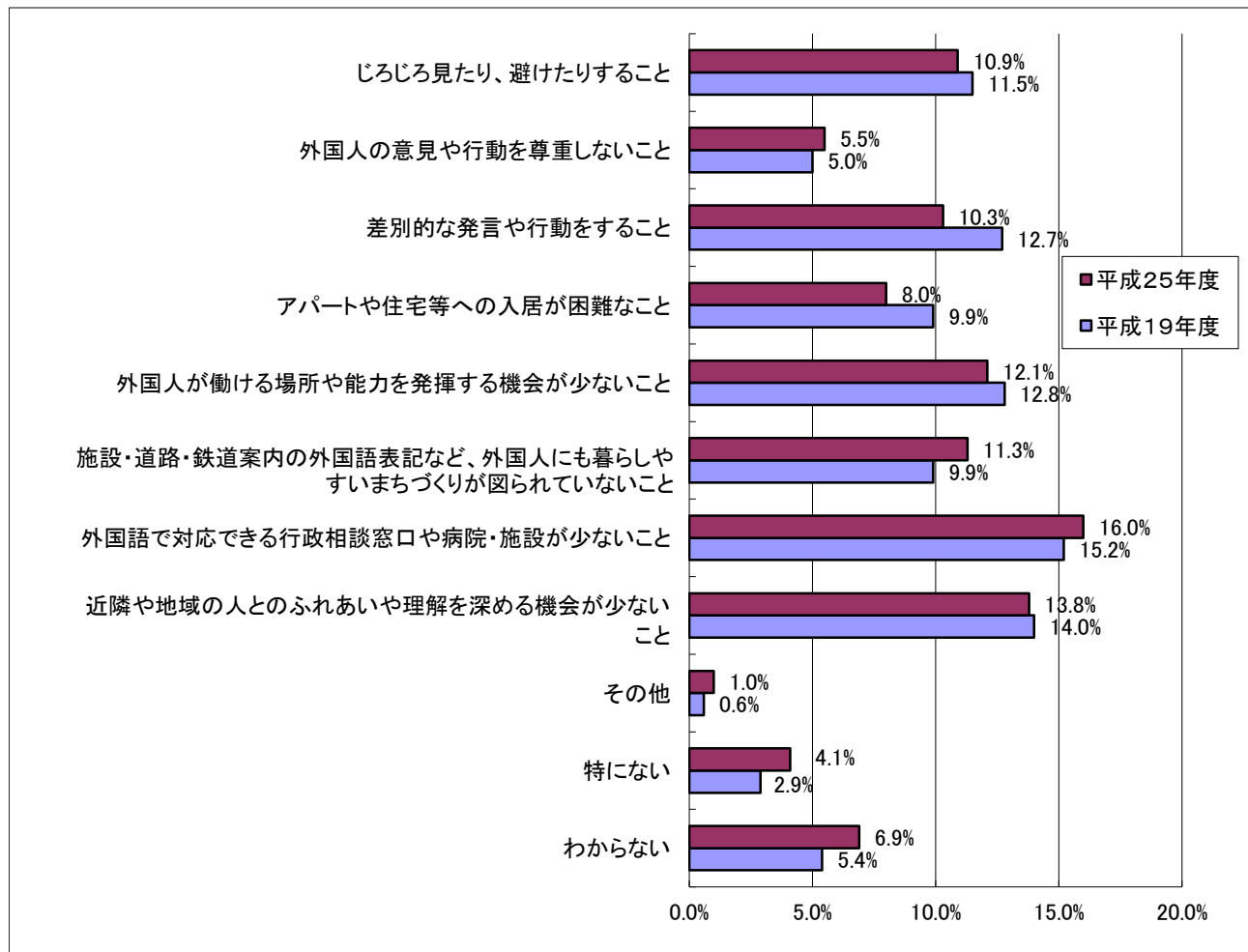
- 今回の調査では、「学校・社会教育現場における人権教育の推進」が26.5%で最も多く、前回調査を3.5ポイント上回っているが、「差別しないよう、させないよう、個人個人が自覚すればよいと思う」が24.8%で2.8ポイント、「同和問題(差別)は自然になくなると思う」が22.4%で1.2ポイントと、それぞれ下回っている。

7. 外国人の人権

問25

あなたは、外国人が地域で生活する上で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（複数回答 3つまで）

n=1895



その他の意見

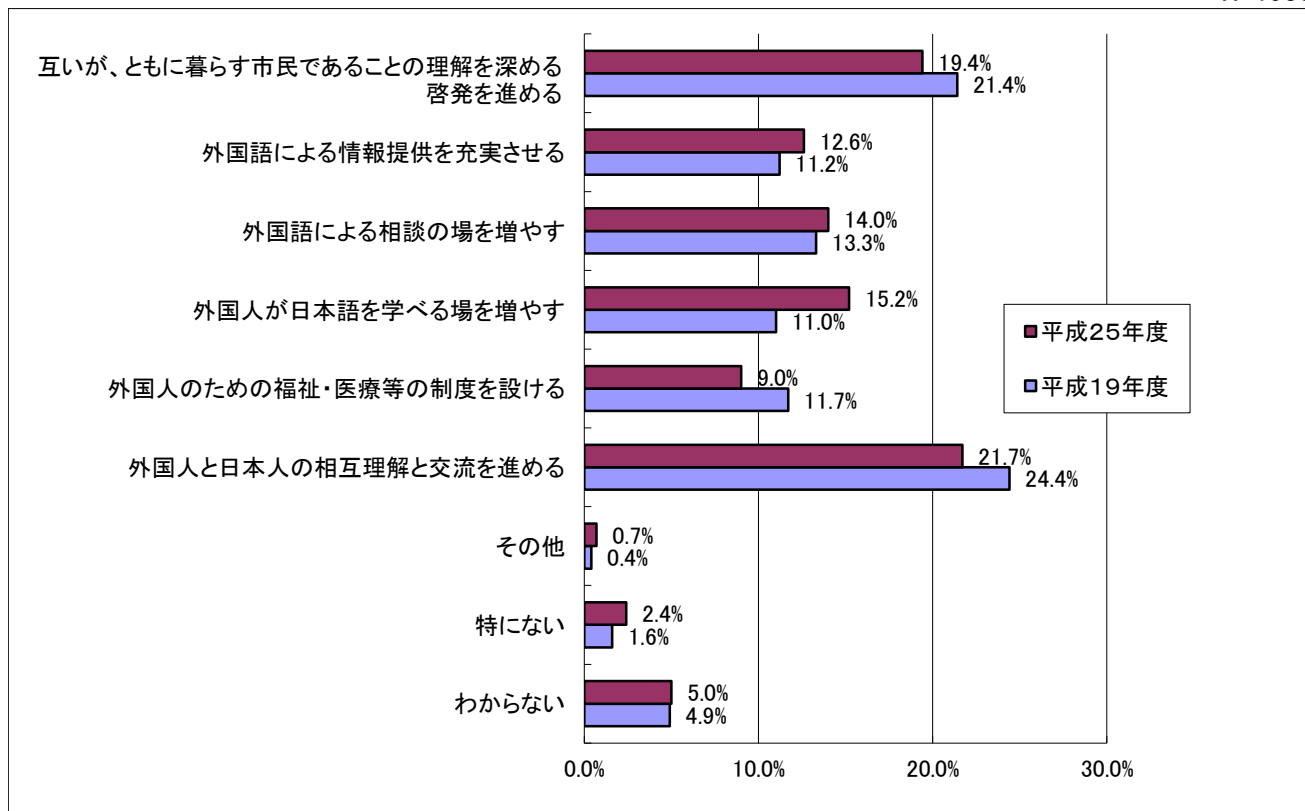
- ・肌の色や容姿についての固定観念
- ・学校では正しく歴史を伝え、お互い理解しあえることが必要
- ・携帯電話の購入が困難なこと。ハラル認証食品、食材が少ないこと。

- 今回の調査では、「外国語で対応できる行政相談窓口や病院・施設が少ないこと」が16%で最も多く、前回調査を0.8ポイント上回っているが、次いで、「近隣や地域の人とのふれあいや理解を深める機会が少ないこと」が13.8%で0.2ポイント、「外国人が働ける場所や能力を発揮する機会が少ないこと」が12.1%で0.7ポイントと、それぞれ下回っている。

問26

あなたは、外国人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=1930



その他の意見

- ・外国語が理解できるよう、語学教育を強化する。(同様意見 1 件)
- ・外国語で対応できる人を増やす。(同様意見 1 件)
- ・普通にすればよい。特別に何かするというのは差別を助長する。そもそも日本に来て日本語が話せないのはどうかと思う。
- ・日本人に外国人の理解を深める必要がある。
- ・外国人本人が日本に合わせる。

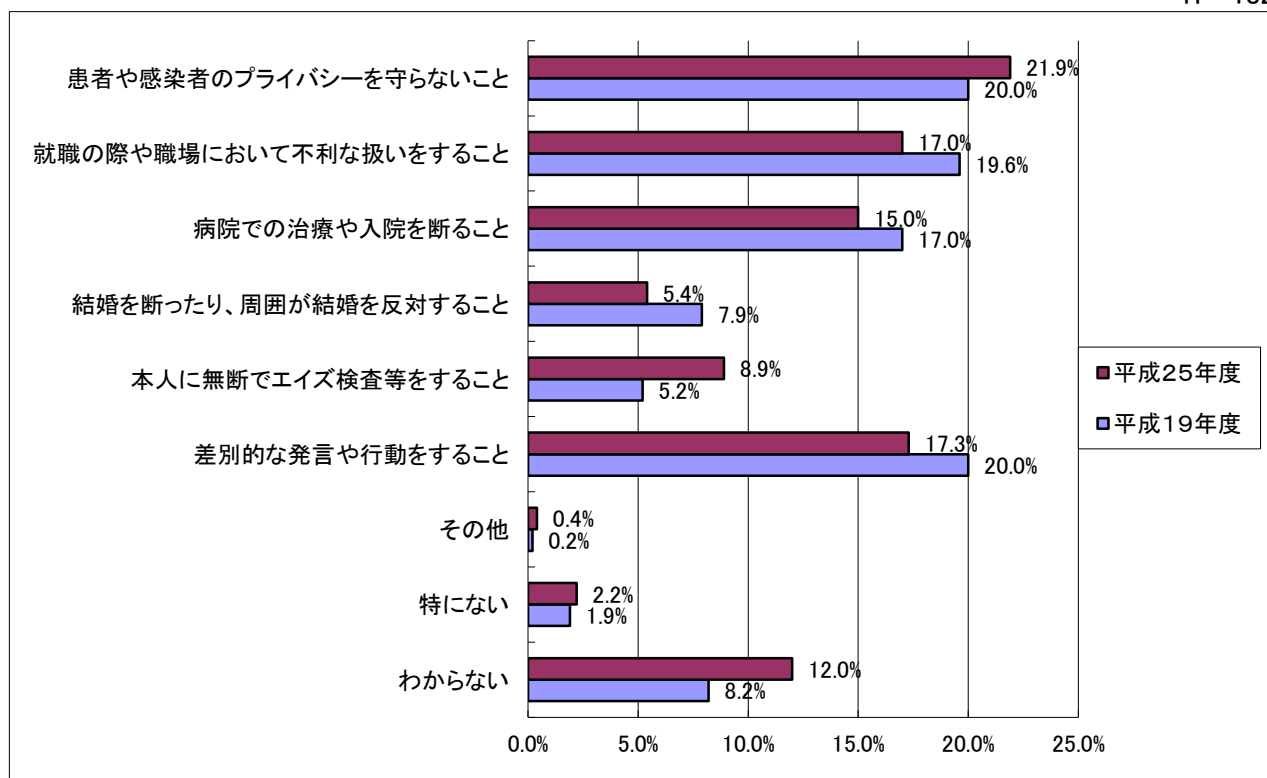
- 今回の調査では、「外国人と日本人の相互理解と交流を進める」が21.7%で最も多く、前回調査を2.7ポイント、「互いが、ともに暮らす市民であることの理解を深める啓発を進める」が19.4%で2ポイント、それぞれ下回っているが、「外国人が日本語を学べる場を増やす」が15.2%で4.2ポイント上回っている。

8. エイズ患者・HIV感染者の人権

問27

あなたは、エイズ患者・HIV感染者に関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（複数回答 3つまで）

n=1820



その他の意見

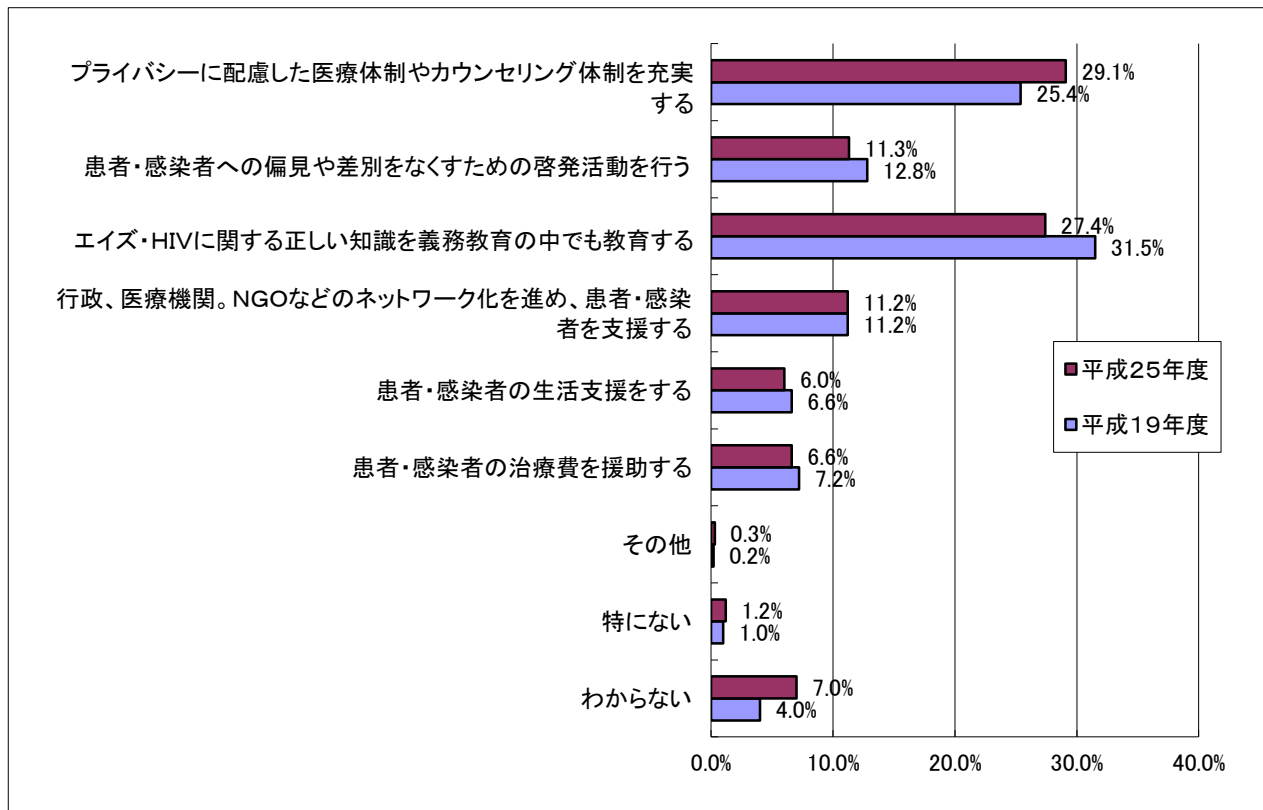
- ・教育現場での教育が足りていないこと。
- ・エイズだけではない。他の病気でも差別的扱いを受けることはある。

- 今回の調査では、「患者や感染者のプライバシーを守らないこと」が21.9%で最も多く、前回調査を1.9ポイント上回っているが、「差別的な発言や行動をすること」が17.3%で2.7ポイント、「就職の際や職場において不利な扱いをすること」が17.0%で2.6ポイント下回っている。

問28

あなたは、エイズ患者・HIV感染者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=1945



その他の意見

- ・ 予防策が必要。教育が必要
- ・ 病気の進行程度による支援
- ・ エイズだけでなく感染症全般への啓蒙・教育を行う。
- ・ CM等で正しい情報を配信する。

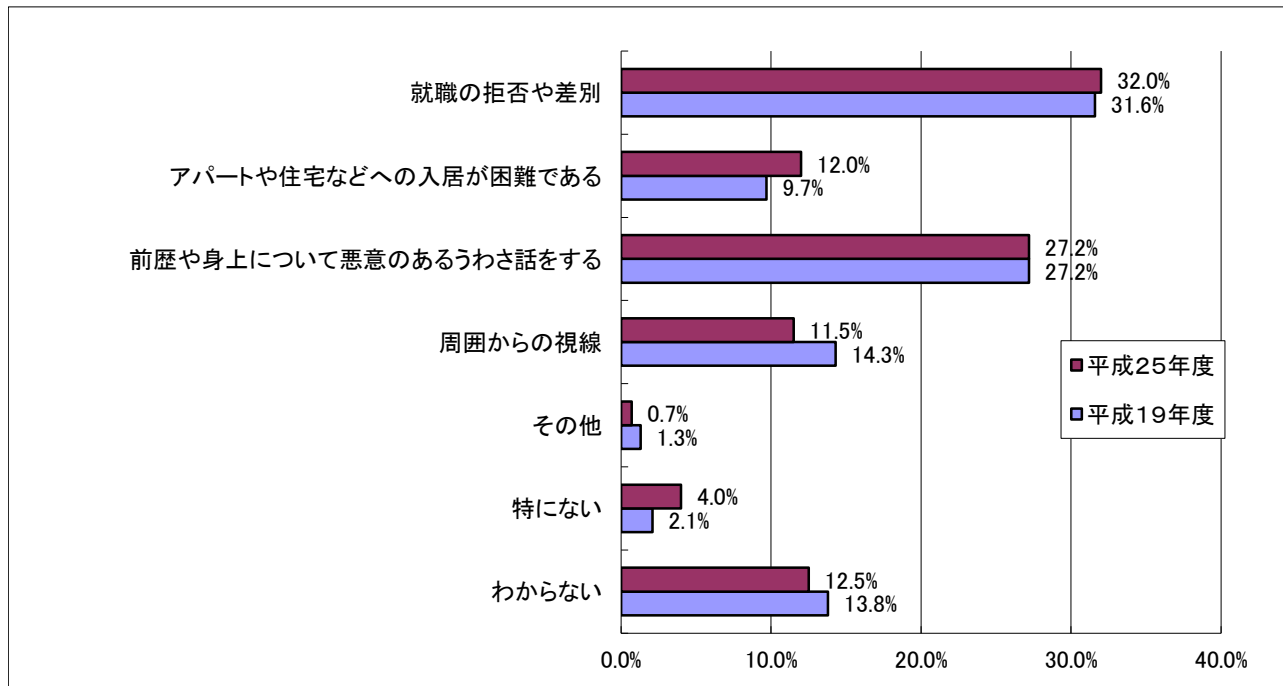
- 今回の調査では、「プライバシーに配慮した医療体制やカウンセリング体制を充実する」が29.1%で最も多く、前回調査を3.7ポイント上回っているが、「エイズ・HIVに関する正しい知識を義務教育の中でも教育する」が27.4%で4.1ポイント下回っている。なお、前回調査と比較すると多少の増減は見られるものの、大きな変化は見られなかった。

9. 刑を終えて出所した人の人権

問29

あなたは、刑を終えて出所した人等について人権上問題があると感じるのはどんなことですか。
(複数回答)

n=1483



その他の意見

- ・親戚に対しても差別すること。
- ・信用できるだけの何かがほしい。
- ・刑が終えたからと言っても、一生反省しなければならないと思うので、自分又は親族への戒めとして、つらい扱いを受けてもいたしかたないと思う。(厳しいとは思いますが。) まったうな人が損をする世の中の方が差別だと思う。
- ・性犯罪者は常習性があると思われる。

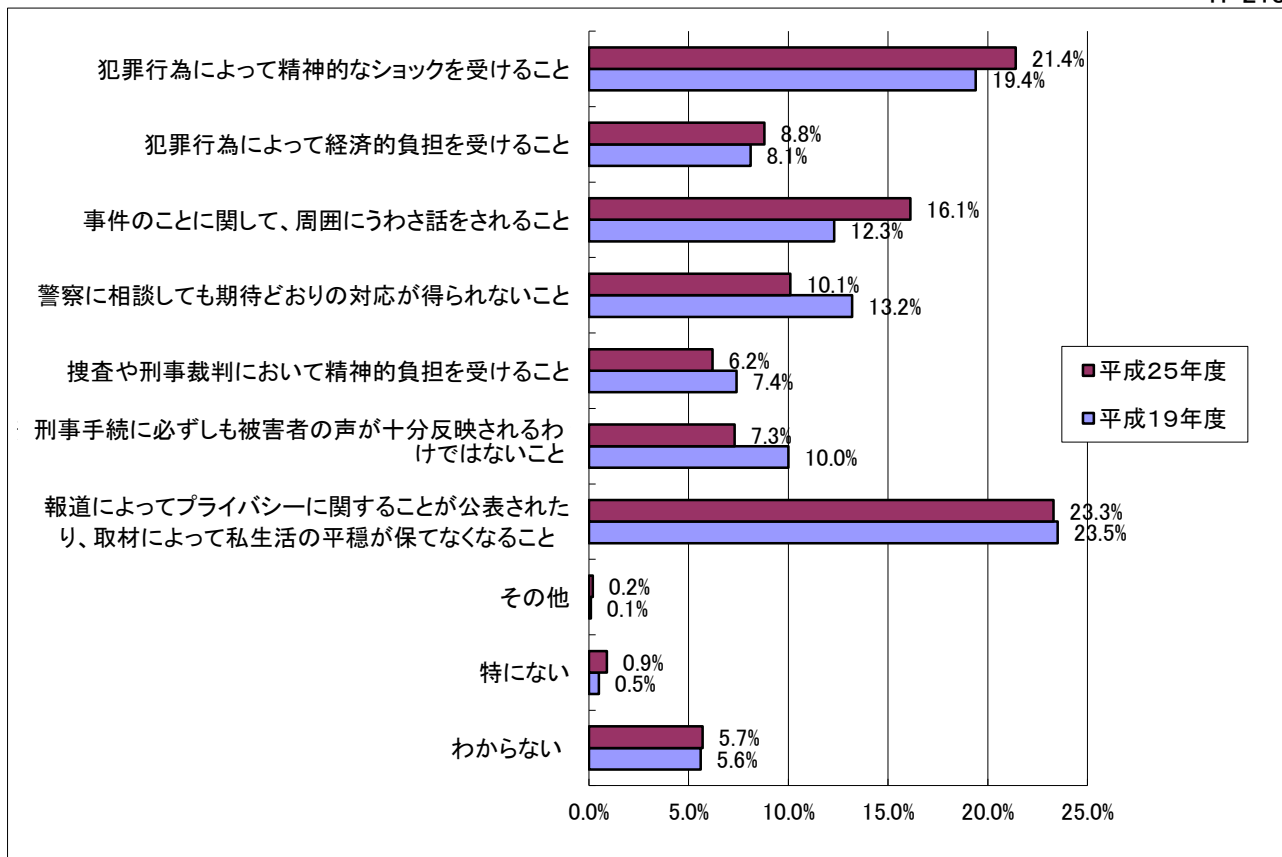
- 今回の調査では、「就職の拒否や差別」が32.0%で最も多く、前回調査を0.4ポイント、次いで、「前歴や身上について悪意のあるうわさ話をする」が27.2%で同ポイント、「アパートや住宅などへの入居が困難である」が12%で2.3ポイント上回っている。

10. 犯罪被害者やその家族の人権

問30

あなたは、犯罪被害者やその家族に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思われますか。
(複数回答 3つまで)

n=2186



その他の意見

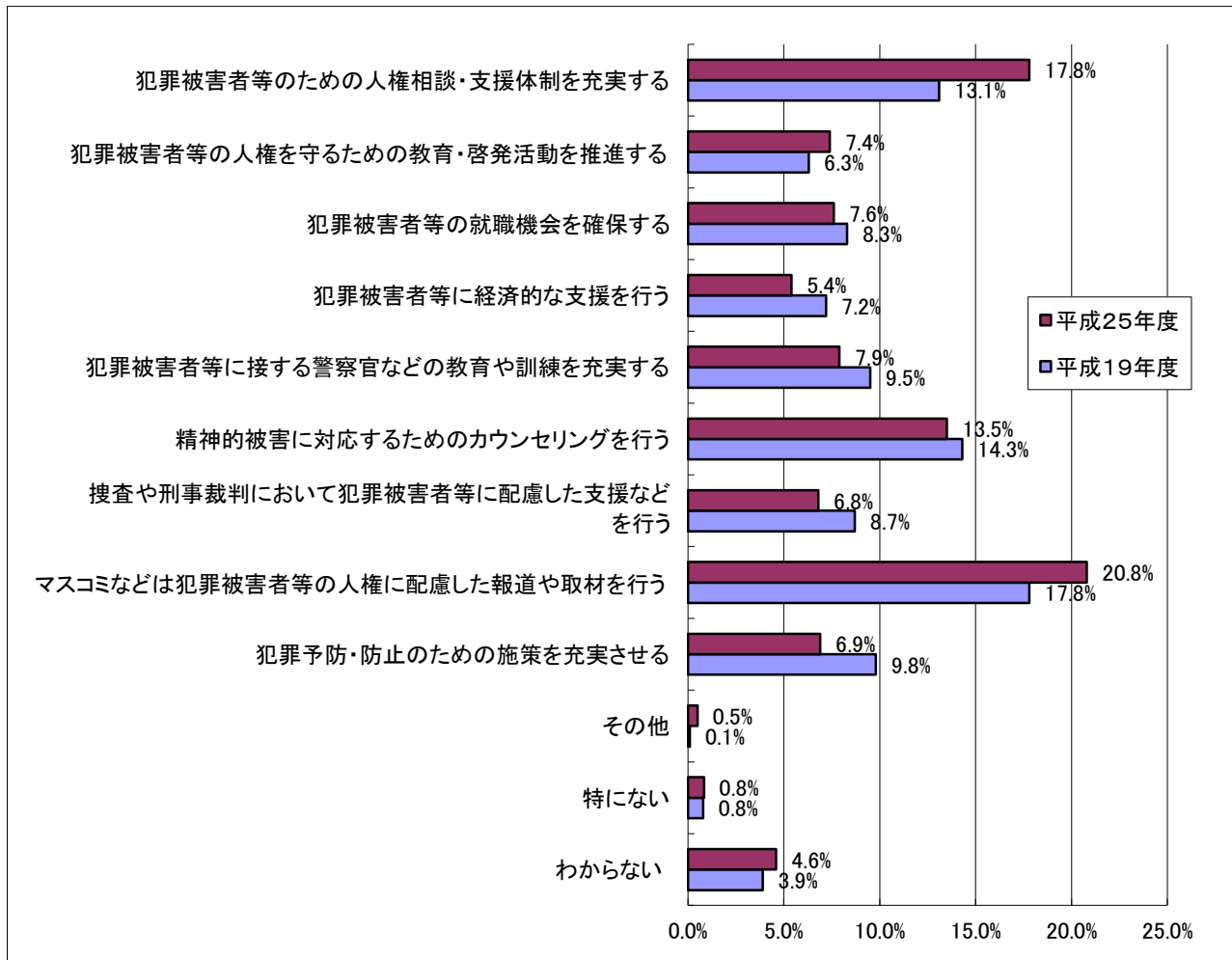
- ・加害者の人権を尊重する一方、被害者に対して冷遇している。
- ・被害者の名前等が公開されること。加害者が未成年等の理由で名前が公開されていないこと。
- ・被害者への補償が充分でない。

- 今回の調査では、「報道によってプライバシーに関することが公表されたり、取材によって私生活の平穏が保てなくなること」が23.3%で最も多く、前回調査を0.2ポイント下回っているが、「犯罪行為によって精神的ショックを受けること」が21.4%で2ポイント、「事件のことにに関して、周囲にうわさ話をされること」が16.1%で3.8ポイント上回っている。

問31

あなたは、犯罪被害者等の人権を守るために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=2184



その他の意見

- ・犯罪者には重い刑を科し、反省していれば軽くするとの考えは考えものだ。もっと刑は重くすべきだ。法の改正も必要と考える。
- ・被害者の顔をテレビ等に出すのではなく、加害者を出すべき。
- ・犯罪者への罰を強化すること。外国人、未成年、女性を問わず。
- ・性犯罪の厳罰化
- ・そっとしておく。見守る。

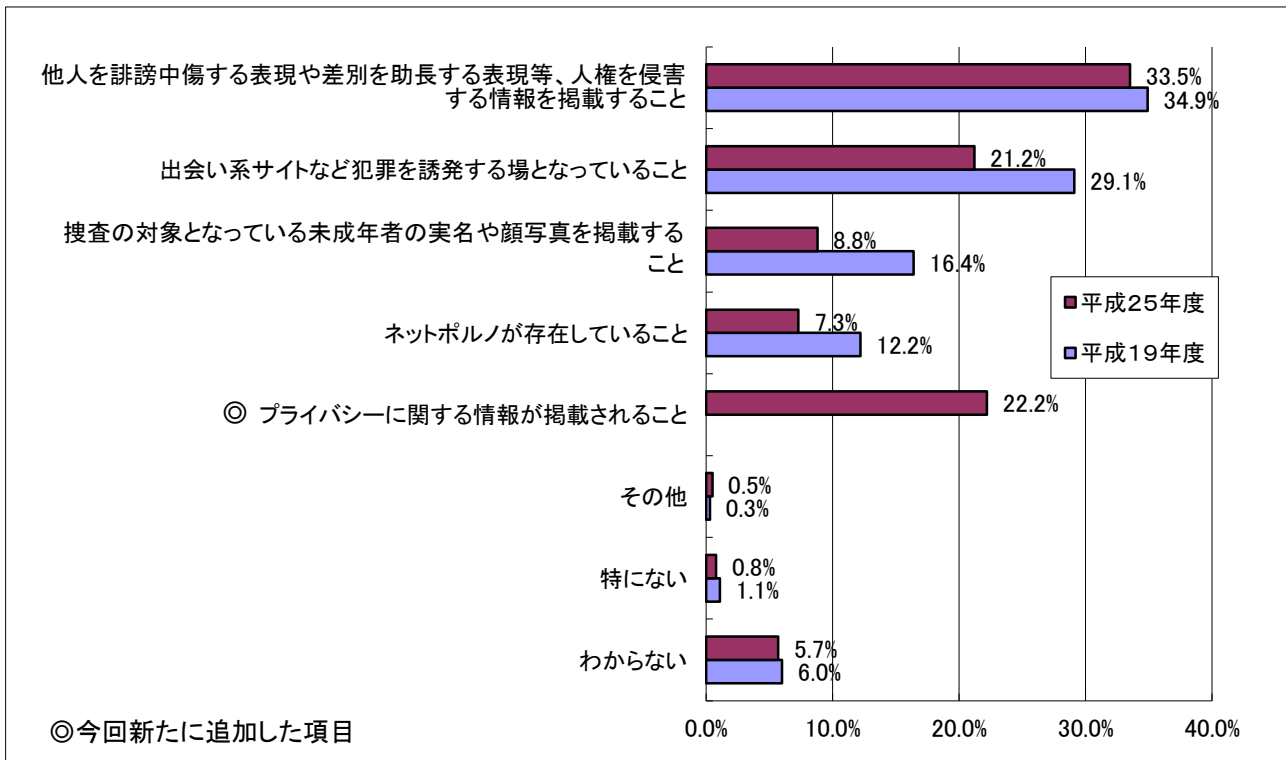
- 今回の調査では、「マスコミなどは犯罪被害者等の人権に配慮した報道や取材を行う」が20.8%で最も多く、前回調査を3ポイント、次いで、「犯罪被害者等のための人権相談・支援体制を充実する」が17.8%で4.7ポイントとそれぞれ上回っているが、「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」は13.5%で0.8ポイント下回っている。

11. インターネットに関する人権問題

問32

あなたは、インターネットに関することで、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。（複数回答 3つまで）

n=2099



その他の意見

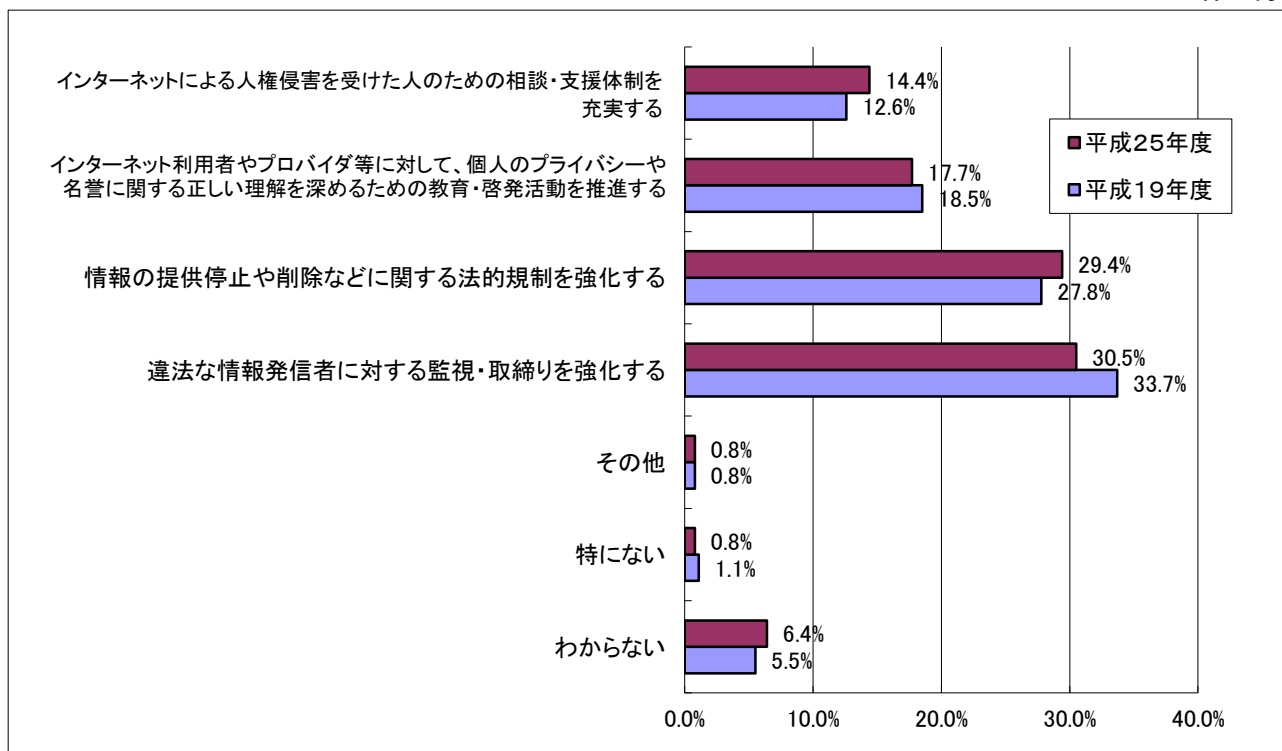
- ・お年寄りのインターネット犯罪が増えていますので、教育や啓発することが良いと思います。
- ・間違った内容を掲載している場合
- ・匿名で無責任に、他人の誹謗中傷を書くこと。

- 今回の調査では、「他人を誹謗中傷する表現や差別を助長する表現等、人権を侵害する情報を掲載すること」が33.5%で最も多く、前回調査を1.4ポイント下回っているが、次いで、今回新たに追加した「プライバシーに関する情報が掲載されること」は22.2%と多くなっている。なお、「出会い系サイトなど犯罪を誘発する場となっていること」は、21.2%で7.9ポイント下回っている。

問33

あなたは、インターネットによる人権侵害を防ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(複数回答 3つまで)

n=1973



その他の意見

- ・個人が気を付ける。(同様意見 1 件)
- ・利用者に正しい使い方を教育、啓発（特に子ども・学生）する。(同様意見 1 件)
- ・違法な情報発信者には法の刑を重くする。又、発信者名も公表する刑を作ること。
- ・捜査機関に対するプロバイダ等の協力を法制化する。
- ・初期段階でプライバシーの入力等をさける。
- ・児童に悪影響が出ないような閲覧規制

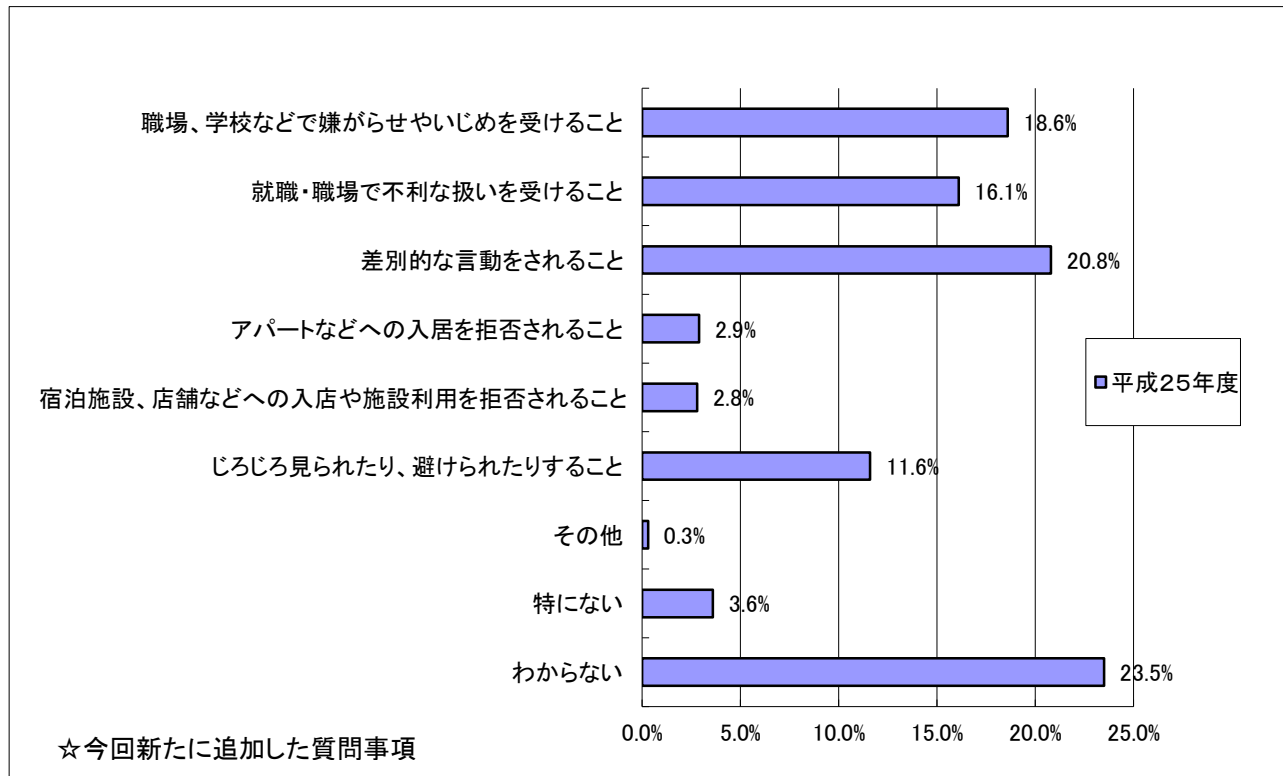
- 今回の調査では、「違法な情報発信者に対する監視・取締りを強化する」が30.5%で最も多く、前回調査を3.2ポイント下回っているが、「情報の提供停止や削除などに関する法的規制を強化する」が29.4%で、1.6ポイント上回っている。なお、前回調査と比較すると多少の増減は見られるものの、大きな変化は見られなかった。

12. 性的指向に関する人権問題

問34

あなたは、異性愛、同性愛、両性愛といった性的指向に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。（複数回答）

n=1513



その他の意見

- ・ 行政的、法的差別
- ・ 周りがいろいろ言っても仕方ない。そういう（上記の）方が力を出して、自分たちで政治家にでもなり、法律を変えればいい。差別をされていると思ったら、されないように自分達で活動行動をなさう。
- ・ パートナーの臨終に立ち合えない。家族としての権利を得られない。

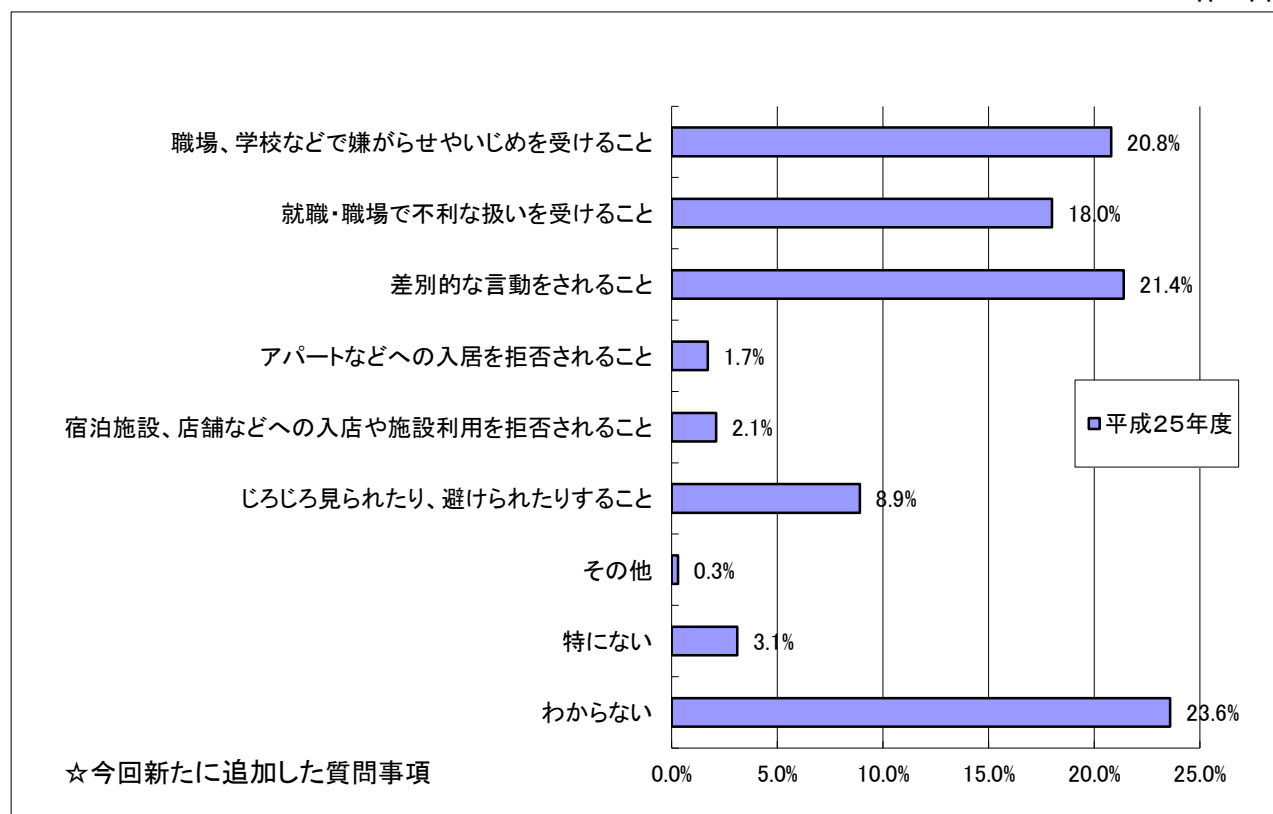
- 今回の調査では、「わからない」が23.5%で最も多く、次いで、「差別的な言動をされること」が20.8%、「職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること」が18.6%となっている。

13. 性同一性障害者に関する人権問題

問35

あなたは、生物学的な性ところの性が一致しない性同一性障害者に関し、現在、どのような人権問題が起きていると思いますか。（複数回答）

n=1493



その他の意見

- ・法的、公的認知差別
- ・これらの人がTV等で大手をふって行動しているのは好ましくない。
- ・人としての個性としてしか考えていないので、人権問題は考えられない。

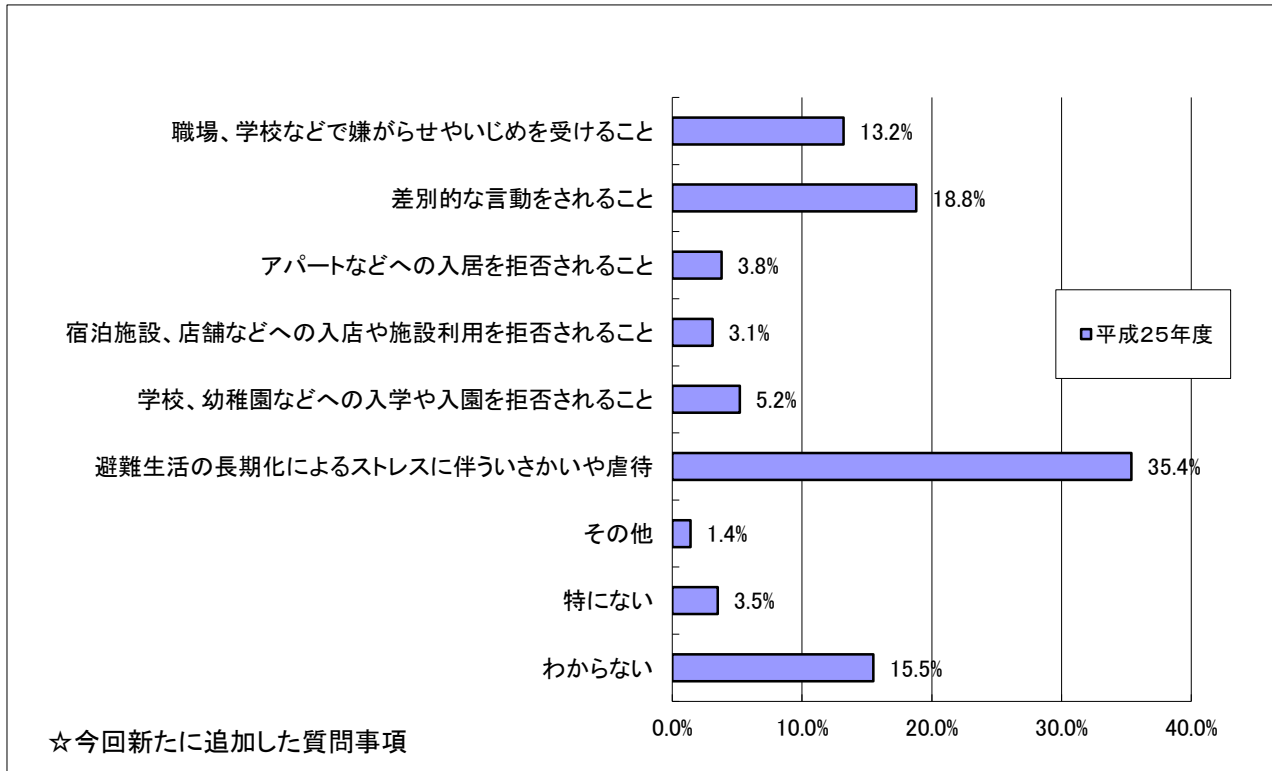
- 今回の調査では、「わからない」が23.6%で最も多く、次いで、「差別的な言動をされること」が21.4%、「職場、学校などで嫌がらせやいじめを受けること」が20.8%となっている。

14. 東日本大震災に関する人権問題

問36

あなたは、東日本大震災やそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の発生により、現在、被災者にどのような人権問題が起きていると思いますか。（複数回答）

n=1465



その他の意見

- ・国の対策が人権を無視している。（同様意見 4 件）
- ・被災した人が、被災していない人と同じような生活をできないこと。（同様意見 2 件）
- ・土地を奪われること。（同様意見 1 件）
- ・政府による生活保障がほとんどなされていない事。東電、学会などの無責任な態度が結果的に人権問題を引き起こしている。
- ・ニュースを見るたびに苦しい、帰れない思い。
- ・子どもが一番かわいそう。

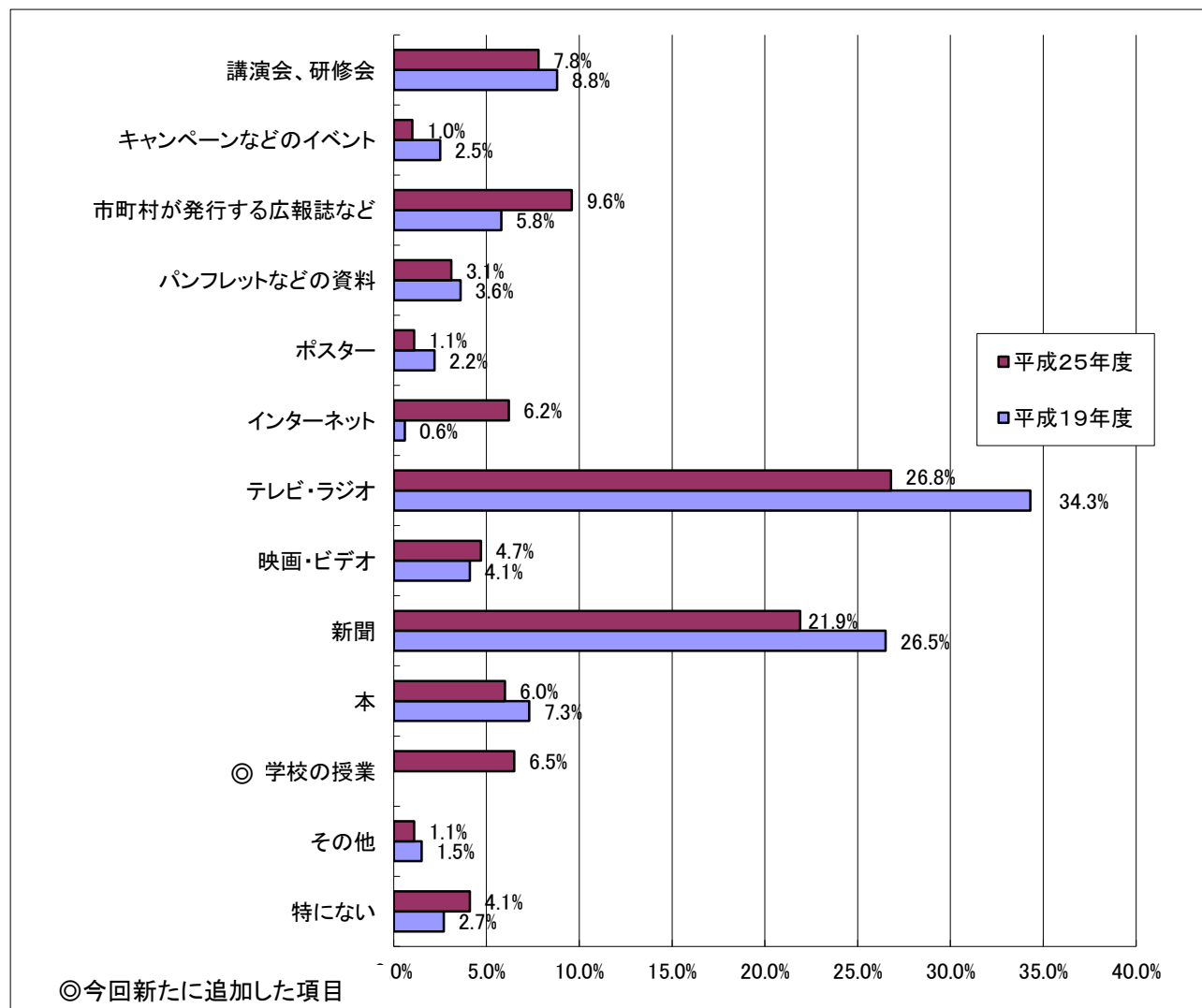
- 今回の調査では、「避難生活の長期化によるストレスに伴ういさかいや虐待」が35.4%で最も多く、次いで、「差別的な言動をされること」が18.8%、「わからない」が15.5%となっている。

15. 施策や行事について

問37

あなたは、これまで人権問題に関する知識や情報を何から得ましたか。（複数回答 3つまで）

n=2071



その他の意見

- ・職場、仕事上で。（同様意見 4 件）
- ・学校、大学で。（同様意見 2 件）
- ・家庭での教育（同様意見 1 件）
- ・周囲の人から。（同様意見 1 件）
- ・本人達から。
- ・これまでの人生経験等
- ・友達

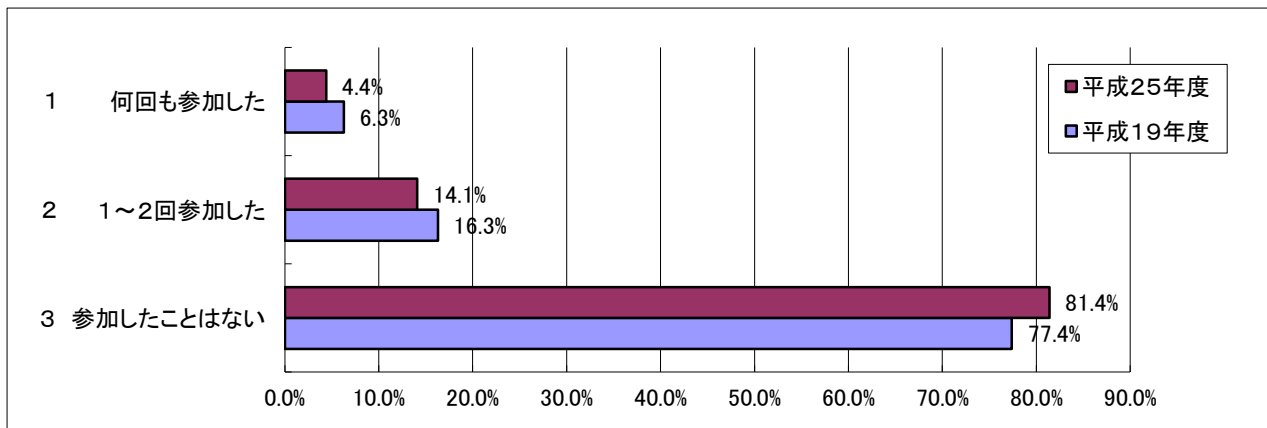
- 今回の調査では、「テレビ・ラジオ」が26.8%で最も多く、前回調査を7.5ポイント、次いで、「新聞」が21.9%で4.6ポイント下回っているが、「市町村が発行する広報誌など」が9.6%で3.8ポイント上回り、今回新たに追加した「学校の授業」が6.5%、「インターネット」が6.2%で5.6ポイント上回っている。

問38

あなたは人権啓発講演会やイベントに参加したことがありますか。

(1) 講演会・研修会

n=990

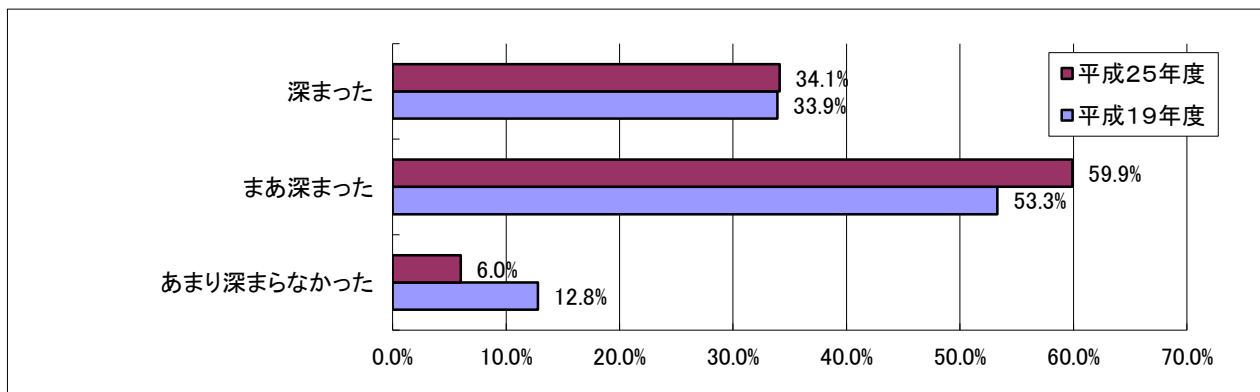


- 今回の調査では、「1～2回参加した」が14.1%で2.2ポイント、「何回も参加した」が4.4%で1.9ポイント、前回調査をそれぞれ下回ったが、「参加したことはない」は81.4%で4ポイント上回っている。

(2) 1. 又は 2. に○をつけた方におたずねします。

講演会、研修会に参加して、人権について理解が深まりましたか。

n=182

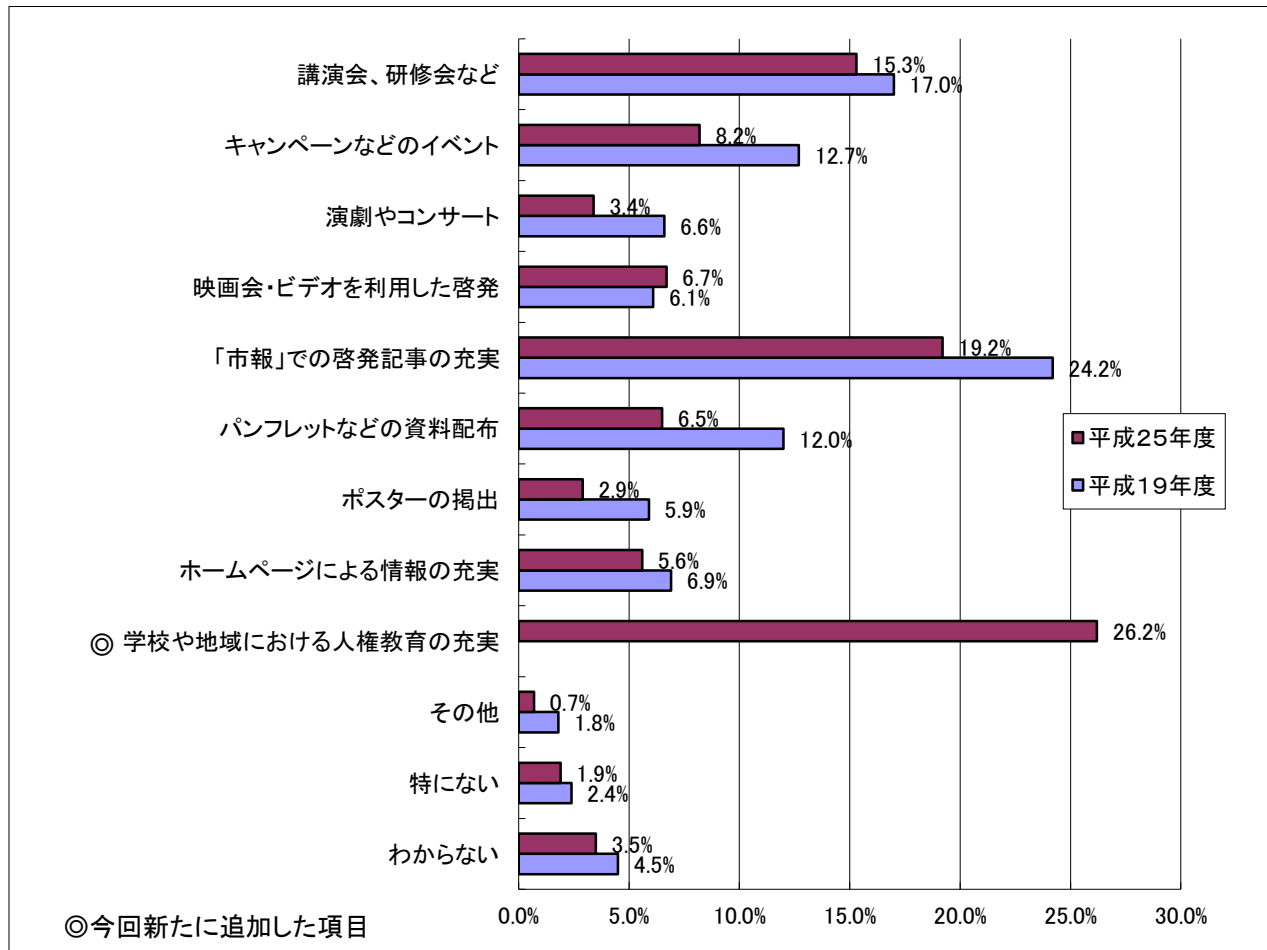


- 今回の調査では、「まあ深まった」が59.9%で最も多く、前回調査を6.6ポイント上回ったが、「深まった」が34.1%でほとんど変化はなく、「あまり深まらなかった」は6.0%で6.8ポイント下回っている。

問39

市では、人権についての理解を深めていただくためにさまざまな取組を進めていますが、あなたは、今後どのような取組を充実させていくべきだと思いますか。（複数回答 3つまで）

n=2026



その他の意見

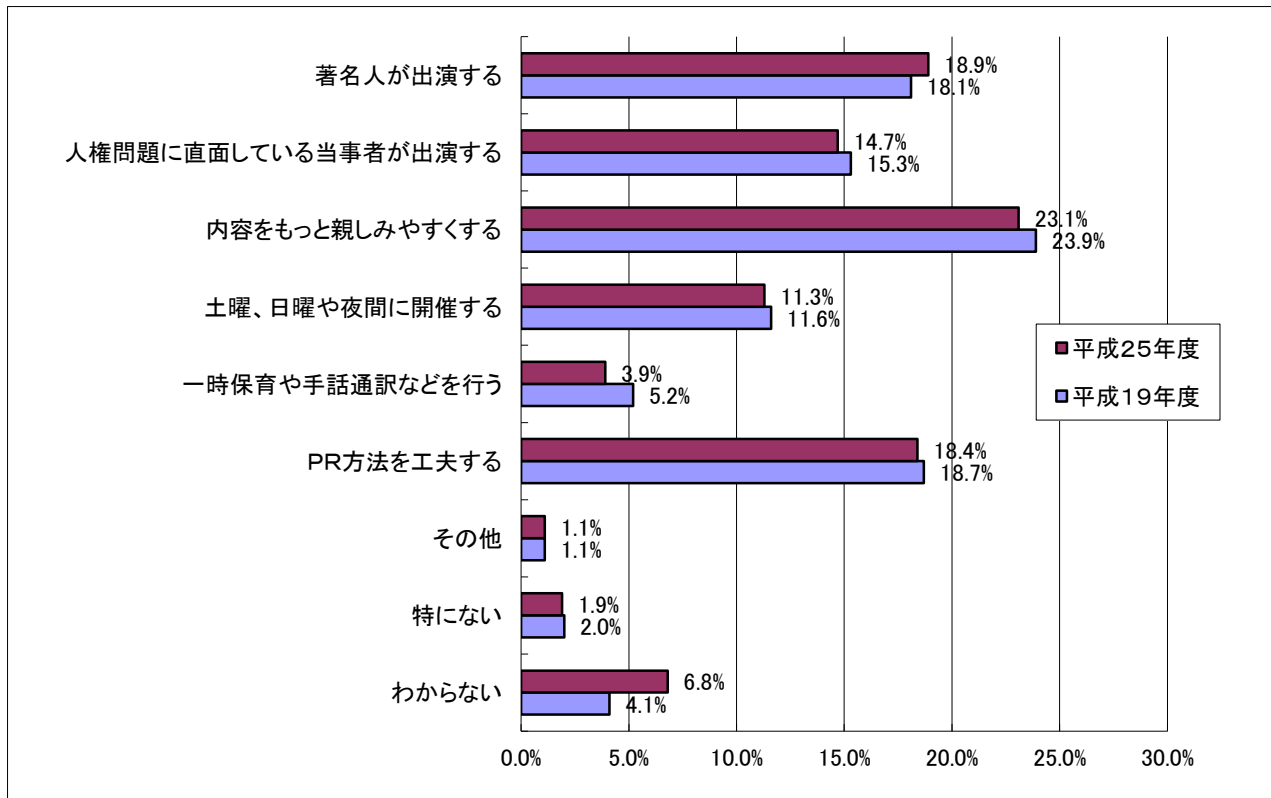
- ・ 幼い頃（学校）からの教育（同様意見 1 件）
- ・ 対話、1人対1人から。
- ・ 講演会等はそもそも興味ある方しか参加しません。興味のない方も参加できるようなもの（機会）が良いと思います。
- ・ 市役所広場等を使って大々的に行ってほしい。
- ・ 目につく場所に啓発物を置く。（暇なときにふと目をやる場所。）

- 今回の調査では、今回新たに追加した「学校や地域における人権教育の充実」が26.2%と最も多く、次いで、「市報での啓発記事の充実」が19.2%で前回調査と比較すると5ポイント、「講演会、研修会など」が15.3%で1.7ポイントと、それぞれ下回っている。

問40

あなたは、人権啓発講演会などに、より多くの人が参加するためには、どのような工夫が効果的だと思いますか。（複数回答 3つまで）

n=1856



その他の意見

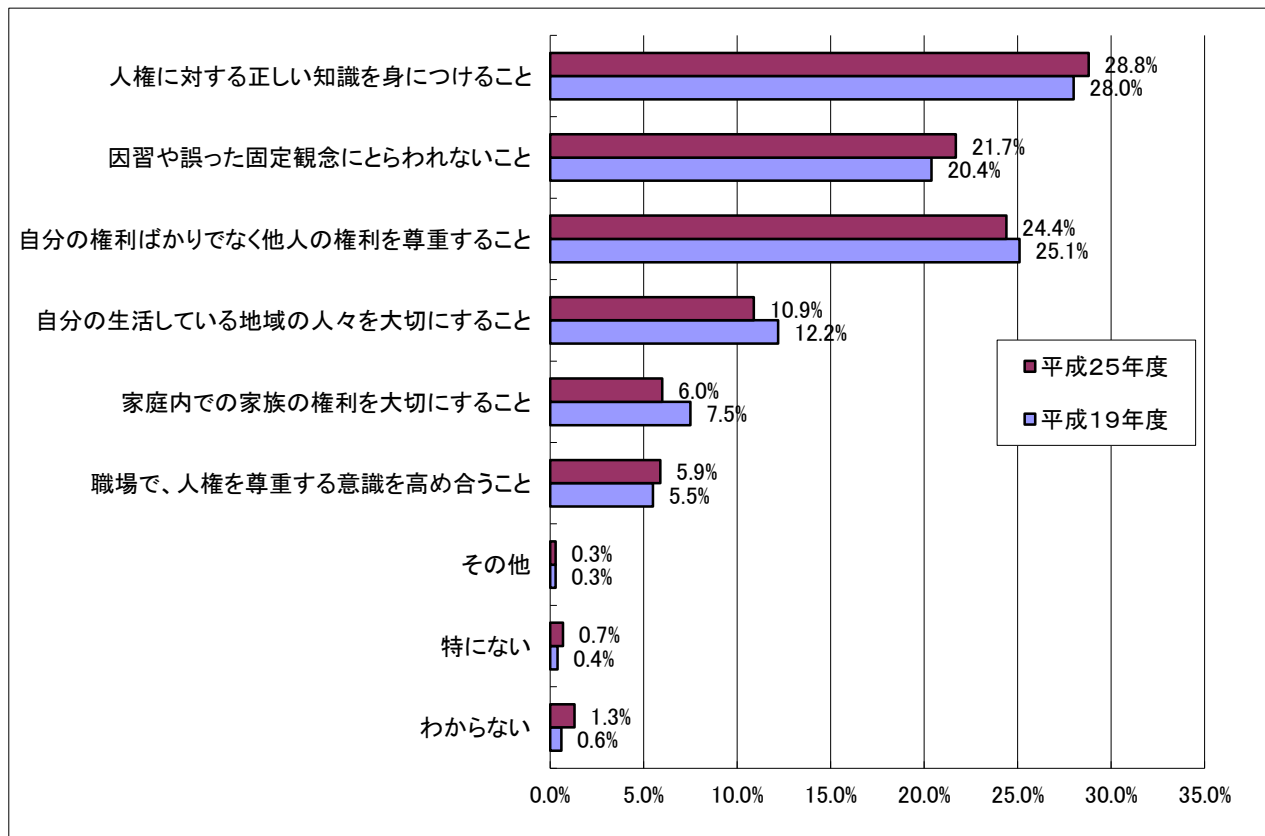
- ・祭りやイベントに併せて行う。（同様意見 3 件）
- ・子どもの虐待をしてしまう親の相談や、その親がもっと子供のことを親身に考えられるような場を作ってあげられたらよいと思う。その場に来やすい場所づくり、イベントの紹介など。
- ・職場や学校地域で個々に時間をつくってもらう。
- ・市民の目線に立った話をする人。
- ・人権という言葉に良いイメージはない、イメージ改善から。
- ・学校の文化祭等とのコラボ
- ・何か特典を付ける。

- 今回の調査では、「内容をもっと親しみやすくする」が23.1%で最も多く、前回調査を0.8ポイント下回っているが、「著名人が出演する」が18.9%で0.8ポイント上回っている。なお、前回調査と比較すると多少の増減は見られるものの、大きな変化は見られなかった。

問41

あなたは、市民一人一人が、人権を尊重し合うために、心がけたり行動すべきことはどのようなことだと思いますか。（複数回答 3つまで）

n=2307



その他の意見

- ・ 相手への思いやり。 (同様意見 1 件)
- ・ 権利ばかり主張し、義務を守らない人が多くなりました。行政も権利ばかり取り上げないで並行して義務の大切さも教えるべきである。
- ・ 教育の充実
- ・ 自己の存在を自身で認める強さを持つこと。

- 今回の調査では、「人権に対する正しい知識を身に付けること」が28.8 %で最も多く、前回調査を0.8ポイント上回っているが、「自分の権利ばかりでなく他人の権利を尊重すること」が24.4%で0.7ポイント下回っている。なお、前回調査と比較すると多少の増減は見られるものの、大きな変化は見られなかった。